



HIROSHIMA
FESTIVAL
2022

<https://hiroshimafest.org>



第1回 ひろしま国際平和文化祭
HIROSHIMA FESTIVAL 2022

開催結果報告書

主催 ひろしま国際平和文化祭実行委員会

後援 総務省、外務省、経済産業省、文化庁、観光庁、広島県、広島市・広島市教育委員会、呉市、竹原市、三原市、三次市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、浜田市、美郷町、邑南町



助成 公益財団法人JKA、
公益社団法人企業メセナ協議会2021芸術・文化による社会創造ファンド



事務局 ひろしま国際平和文化祭実行委員会事務局
〒730-0812 広島市中区加古町4番17号 (JMSアステールプラザ内)

令和4年(2022年)11月発行

ひろしま国際平和文化祭実行委員会



1 主催者挨拶	01
2 開催概要	02
3 主催者自主事業	
① オープニングイベント	04
② ひろしまミュージックセッション	06
③ ひろしまアニメーションシーズン	12
④ 広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー	18
⑤ 広域連携シンボルイベントin中工場	19
4 参加事業	22
5 連携事業	
① 連携イベント	24
② 応援イベント	25
6 広報宣伝	
① アンバサダー	26
② 公式サポーター	26
③ 開催1年前PRイベント	27
④ 開催100日前PRイベント	27
⑤ 開催30日前PRイベント	27
⑥ 公式ホームページ・SNS運営	28
⑦ 広報制作物	29
⑧ 広告	32
⑨ パブリシティ掲載・放送	33
7 組織体制	34
8 来場者数	36
9 来場者アンケート	37
10 協力団体一覧	40
11 協賛社一覧	41



ひろしま国際平和文化祭実行委員会 会長
広島市文化協会 会長

山本 一隆

ひろしま国際平和文化祭(以下「ひろフェス」)は、「音楽」と「メディア芸術」を主要な柱とする文化芸術の祭典として、令和4年8月に記念すべき第1回を開催しました。

新型コロナウイルスの感染が拡大する中での開催となりましたが、御来場の皆様を始め関係者の皆様の御理解・御協力により、全てのプログラムを予定どおり実施できたことに、心から感謝を申し上げます。

第1回ひろフェスでは、開催テーマ「いのち輝く平和芸術、みんな主役」のとおり、国内外から指揮者コンクールやアニメーションのコンペティションに参加された皆様、広島広域都市圏内から街かどフェスティバルなどのプログラムに出演された皆様、コンサートや映画祭などを観覧された皆様など、演じる側・見る側とそれぞれ立場は異なりますが、参加された方全員が、ひろフェスを通じて多様で上質な音楽・芸術作品等の魅力に触れ、平和の大切さを実感されたことと思います。

ひろフェスの歴史は、今始まったばかりです。今後、隔年で開催する予定としていますが、これから回を重ねる中で認知度を高め、皆様が開催を待ちわびるようなイベントへと成長させていきたいと思っています。

結びに、第1回ひろフェスに御出演・御来場いただいた皆様、御協賛いただいた企業・団体の皆様、スタッフとして運営に携わっていただいた学生ボランティアの皆様を始め、開催に当たり御尽力を賜りました全ての皆様にいま一度、心より感謝を申し上げます。



ひろしま国際平和文化祭実行委員会 名誉会長
広島市長

松井 一寛

第1回ひろしま国際平和文化祭が、広島広域都市圏内はもとより国内外から多くの皆様の御参加を得て、無事に開催できましたことを大変嬉しく思います。

本文化祭は、平和について思いを馳せる8月に、市民の皆様や広島を訪れる方々に文化芸術を通じて平和の尊さを実感していただき、平和への思いを共有する「平和文化」を醸成する環境づくりの一環として初めて開催し、国内外の

若手指揮者のコンクールや国際的なアニメーション映画祭など様々なプログラムを実施しました。

文化芸術には、言葉や文化の違いを超えて人々に感動や生きる喜びをもたらす、人生を豊かにする力があります。本文化祭に御参加いただいた皆様には、改めて文化芸術の持つ力を実感していただけたのではないのでしょうか。

本文化祭では、こうした「平和文化」の醸成に加えて、広島広域都市圏の住民の皆様が主体となって地域レベルで連携し、特色のある文化芸術活動に継続して取り組んでいただくことにより、地域コミュニティの活性化やまちの賑わいづくり、次世代を担う人材育成につながっていくものと期待しています。今後も、改善を図りながら着実に開催実績を積み重ね、世界に誇れる総合イベントに育てていきたいと考えています。

終わりに、本文化祭の開催に当たり、御尽力と御支援を賜りました全ての関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

2 開催概要



① **名称** 第1回ひろしま国際平和文化祭 (略称: 第1回ひろフェス)
HIROSHIMA FESTIVAL 2022

② **コンセプト** “平和の種をまき、次世代を育てる”

「芸術」により、平和の種をまくと同時に、次世代へつなげ「チャンスを与える」フェスティバル。プロと次世代の子供たちがふれあい、文化芸術を理解し、活用する力を高め、広島市の平和の意味を広げていくフェスティバルを目指す。

③ **開催テーマ** “いのち輝く平和芸術、みんな主役”

広島市の平和の願いと共に、多くの方々に参画してもらうことで、より多くのかけ合わせにつながる。演じる側も見る側も作る側もみんな主役という、今までに無い新しい形の市民参加型イベントとする。

④ **期間**

令和4年8月1日(月)～8月28日(日) ※一部の事業は通年で実施

⑤ **会場**

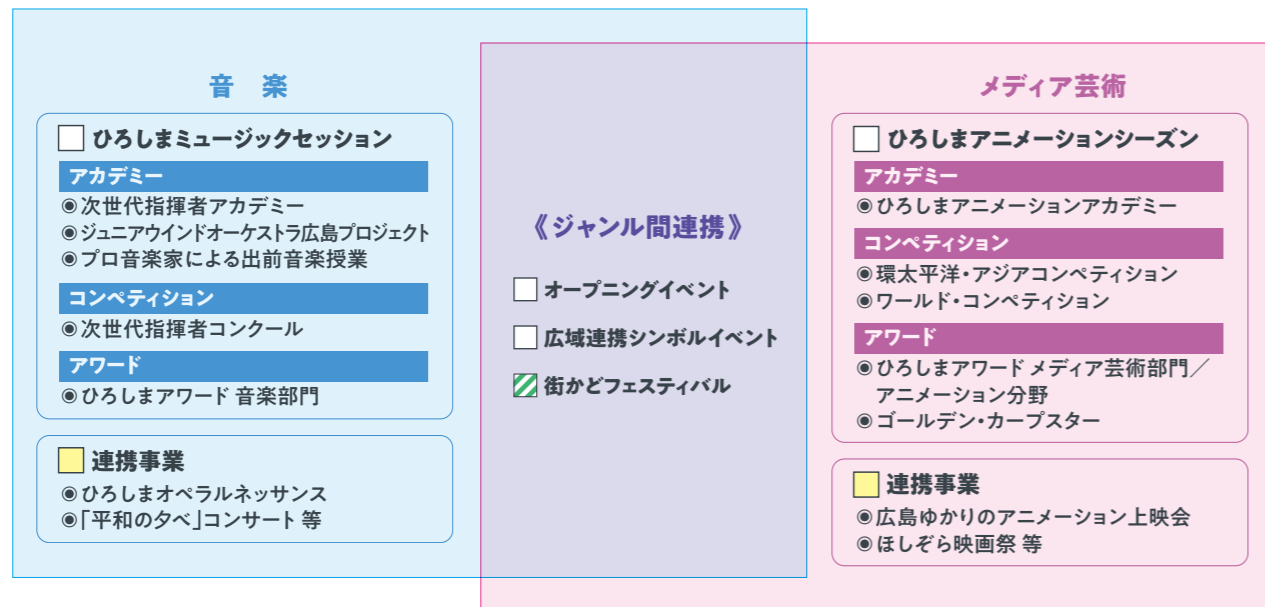
広島市内及び広島広域都市圏内の各所

⑥ **主催**

ひろしま国際平和文化祭実行委員会

⑦ **プログラム構成**

音楽(管弦楽、吹奏楽、合唱、ジャズ、ポップス、伝統芸能等)とメディア芸術(アニメーション、映画、漫画等)を主要な柱とし、育成し学び合う「アカデミー」、表現を競い合う「コンペティション」、顕彰や評価を行う「アワード」という共通の枠組みを設け、それぞれの特色を活かしたイベントを展開するとともに、両分野を融合したジャンル間連携イベントを実施した。



凡例
 主催者自主事業: 実行委員会が企画・運営する事業
 参加事業: 実行委員会が企画し、個人又は文化関係団体等から参加を募る事業
 連携事業: 既存の文化芸術イベント等と連携し、互いに広報等を行う事業

8 実施プログラム

【令和4年8月】

開催日	名称	会場
1日(月)	オープニングイベント	広島文化学園 HBGホール
5日(金)～17日(水)	ひろしまミュージックセッション	平和記念公園、JMSアステールプラザ、広島国際会議場フェニックスホールなど
	次世代指揮者アカデミー 次世代指揮者コンクール	
17日(水)～21日(日)	ひろしまアニメーションシーズン	JMSアステールプラザ、ギャラリーG、広島市映像文化ライブラリー、横川シネマ、サロンシネマなど
	特集上映・展示	
	ひろしまアニメーション・カンファレンス&トーク	
	コンペティション ゴールデン・カープスター	
21日(日)	広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー	広島国際会議場フェニックスホール
27日(土)・28日(日)	広域連携シンボルイベントin中工場	広島市中工場
2日(火)～28日(日)	街かどフェスティバル(8月)	フジタビル1階、広島駅前川の駅、リーガロイヤルホテル、ひろぎんHD本社ビル、広島県民文化センターなど

【通年(令和4年度)】

開催期間	名称	会場
4月～3月	ひろしまミュージックセッション	JMSアステールプラザ、エリザベト音楽大学、広島駅南口地下広場、広島空港など
	ジュニアウインドオーケストラ広島プロジェクト プロ音楽家による出前音楽授業	
4月～12月	ひろしまアニメーションシーズン	鶴見地区、横川地区、皆賀地区など
	ひろしまアーティスト・イン・レジデンス	
	街かどアニメーション教室	
	ひろしまメディア芸術エデュケーション ひろしまアニメーションクラブ	
ひろしまアニメーションサロン	THE POOLSIDE、広島T-SITE広島蔦屋書店	
9月～3月	街かどフェスティバル(9月以降)	北広島町まちづくりセンターなど
4月～3月	連携事業	広島広域都市圏内の各所

⑨ **来場者数**

212,206人(令和4年10月31日時点)

⑩ **ロゴマーク**

広島市の復興のシンボルとなった市の木「クスノキ」と「水の都ひろしま」を俯瞰して見た川の流れをイメージして制作。ひろフェスの多様性を7色の色彩で表現している。



ひろしま
国際平和文化祭
HIROSHIMA FESTIVAL 2022

3 主催者自主事業



1 オープニングイベント

ひろしまアワード授賞式、広島ゆかりのアーティストや広島交響楽団による演奏、広島の子神楽と映像を掛け合わせたステージなど、音楽とメディア芸術の祭典である「ひろしま国際平和文化祭」の始まりを感じられるイベントを実施した。

◆ 日 時：8月1日(月)16:00~18:00 ◆ 会 場：広島文化学園 HBG ホール



STU48(石田千穂、峯吉愛梨沙)



松井名誉会長

○ 開会宣言・主催者挨拶

ひろフェスのアンバサダーSTU48による開会宣言、松井名誉会長による主催者挨拶を行った。

○ ひろしまアワード授賞式

第1回ひろしまアワードとして、音楽部門とメディア芸術部門／アニメーション分野において、国内・海外で各1組(計4組)を選定し、山本会長が受賞者に表彰状・トロフィーを授与した。

プレゼンター：山本会長
音楽部門 国内受賞者：上原美春



○ 広島交響楽団とSTU48のコラボレーション

ひろフェス音楽部門の下野竜也プロデューサーの指揮で、1曲目は広島交響楽団がプーランク作曲、下野竜也編曲による「平和のために祈りください」を、2曲目はSTU48と広島交響楽団が奏でる「花は誰のもの?」を演奏し、音楽を通して平和への力強いメッセージを発信した。



○ キャンペーンソング演奏

広島広域都市圏内を中心に活動する、広島ゆかりのアーティスト8組12名のユニット「CANVAS」*が、子どもの頃に聞いたヒロシマの歌をイメージしつつ、若い世代にも口ずさんでもらえるような「新たな平和ソング」として制作した応援ソング「NEXT!」を演奏した。ひろフェス公式YouTubeで公開中。(令和4年10月31日現在)

*「CANVAS」のメンバー
大瀬戸千鶴、神園さやか、香川裕光、KEISUKE、月山翔雲、楓子、Mebius、ヤルキスト



○ 神楽のアニメーション上映

ひろしま神楽のイベントやその裏側、練習の様子や神楽団員同士の交流など、これまで見ることでできなかった様々な情報を発信する、YouTubeチャンネル『ひろしま神楽TV』の「ひろしま神楽旅行編」を上映した。

○ 神楽×映像のコラボレーション

ひろしま神楽とデジタルアートを融合させた新しいスタイルの神楽公演として、広島広域都市圏内の9つの神楽団*の共演による「八岐大蛇」×映像「アニメーションマッピング」のステージを行った。

*神楽団名(市町名)
宮乃木神楽団・あさひが丘神楽団・鈴張神楽団(広島市)、横谷神楽団(三次市)、羽左竹神楽団(安芸高田市)、有田神楽団・筏津神楽団・琴庄神楽団・龍南神楽団(北広島町)



2 ひろしまミュージックセッション

広島広域都市圏内で活動する個人や広島交響楽団を始めとする音楽団体、音楽家を志す若者などが協力・連携し、音楽と一緒に演奏(=セッション)する事業を展開していくことから、これらの事業を総称して「ひろしまミュージックセッション」と名付けた。次世代を担う若手音楽家等が音楽と平和について学び交流する事業等を実施している。

次世代指揮者アカデミー & コンクール

国内外の応募者54名の中から予備審査を通過した14名が、平和記念式典への参列や被爆体験講話の聴講等を通じて、広島歴史や平和への取組を学ぶとともに、予備審査の課題曲を題材としたワークショップに参加した後、コンクールに挑んだ。コンクールは、観客を入れたホールにおいて、一次予選、二次予選、本選(ファイナルコンサート)を行い、受賞者を決定した。



○ 予備審査

13の国・地域から応募のあった若手指揮者54名の映像審査を行い、次世代指揮者アカデミー&コンクールに参加する14名を決定した。

- ◆ 日時：4月30日(土)16:00~20:00、5月1日(日)16:00~18:00
- ◆ 会場：JMSアステールプラザ 中音楽室
- ◆ 審査員：下野 竜也(広島交響楽団音楽総監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督)
竹内 弦(広島交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者)、若狭 和良(エリザベト音楽大学教授)
- ◆ オガザー：井形 健児(広島交響楽協会事務局長)、荻原 忠浩(広島ウインドオーケストラ総括プロデューサー)

《出場者》

(申込順)

 ティボー・バック・ド・スラニ Thibault Back de Surany フランス France	 平石 章人 Akito Hiraishi 日本 Japan	 アンヘル・ガブリエル・モリーナ・イノホサ Angel Gabriel Molina Ynojosa ベネズエラ Venezuela	 山本 亮 Ryo Yamamoto 日本 Japan	 ゾウ ジャーホン 鄒 佳宏 Jia-Hung Zou 台湾 Taiwan	 山上 紘生 Koki Yamagami 日本 Japan	 大井 駿 Shun Oi 日本 Japan
 高木 玲音 Reoto Takagi 日本 Japan	 ロマン・レシェキン Roman Reshetkin フランス France	 長谷川 稜 Ryo Hasegawa 日本 Japan	 アビゲイル・クー Abigail Koo アメリカ United States	 水戸 博之 Hiroyuki Mito 日本 Japan	 山上 孝秋 Yoshiaki Yamagami 日本 Japan	 喜古 恵理香 Erika Kiko 日本 Japan

次世代指揮者アカデミー



○ 開会式

主催者挨拶、参加者・ディレクター・事務局スタッフの自己紹介、実施スケジュール・会場、新型コロナウイルス対応等の留意事項説明など、オリエンテーションを実施した。

- ◆ 日時：8月5日(金)16:30~18:00
- ◆ 会場：JMSアステールプラザ 研修室



○ 広島交響楽団2022「平和の夕べ」コンサート鑑賞

「平和の夕べ」コンサートを鑑賞した。

- ◆ 日時：8月5日(金)18:45~20:30
- ◆ 会場：広島文化学園HBGホール
- ◆ 出演：指揮 クリスティアン・アルミンク
メゾ・ソプラノ 藤村実穂子
合唱 東京混声合唱団・エリザベト音楽大学
合唱団・ひろしまオペラルネッサンス合唱団・NHK広島児童合唱団
- ◆ 演奏曲：マーラー 交響曲第3番二短調



○ 平和学習プログラム

令和4年平和記念式典(広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式)に参列した後、原爆ドームや平和記念公園レストハウスを見学し、被爆体験講話を聴講した。

- ◆ 日時：8月6日(土)8:00~11:30
- ◆ 会場：平和記念公園、広島国際会議場



○ 課題曲ワークショップ

広島交響楽団の下野音楽総監督が講師となり、参加者とともに、予備審査の課題曲であったハイドンの交響曲の個々の解釈を学び合うワークショップを行い、その様子を広島広域都市圏内の音楽指導者が観覧した。

- ◆ 日時：8月8日(月)、9日(火)13:00~17:00
- ◆ 会場：JMSアステールプラザ 大音楽室
- ◆ 観覧者：延べ15人(8日8人、9日7人)

次世代指揮者コンクール



○ 一次予選

リハーサル形式で室内オーケストラを指揮する様子を審査し、出場者14名のうち7名が二次予選に進んだ。

- ◆ 日 時：8月11日(木・祝)、12日(金) 14:00~18:30
- ◆ 会 場：JMSアステールプラザ 中ホール
- ◆ 演 奏：ひろしま国際平和文化祭オーケストラ
- ◆ 課題曲：バーバー 弦楽のためのアダージョ
モーツァルト 交響曲第38番ニ長調K.504「ブラハ」
- ◆ 審査員：下野 竜也、沼尻 竜典、四方 恭子



○ 二次予選

リハーサル形式で管楽アンサンブルを指揮する様子を審査し、出場者7名のうち3名が本選に進んだ。

- ◆ 日 時：8月14日(日) 12:00~21:00
- ◆ 会 場：JMSアステールプラザ 中ホール
- ◆ 演 奏：広島ウインドオーケストラ
- ◆ 課題曲：モーツァルト セレナード第10番変ロ長調K.361「グランパルティータ」
ストラヴィンスキー 管楽八重奏曲
- ◆ 出場者：水戸 博之、高木 玲音、アンヘルガブリエル・モリー・ナイノホサ、
ロマン・レシェキン、大井 駿、山上 紘生、喜古 恵理香
- ◆ 審査員：下野 竜也、沼尻 竜典、四方 恭子

《本選出場者》



Roman Reshetkin ロマン・レシェキン〈フランス〉

2012年にニース音楽院(フランス)でヴァイオリンの音楽学ディプロマを取得し、2018年にパリ国立高等音楽院で学士号を取得する。2016年にスコラ・カントラムで、エイドリアン・マクドネルのクラスで指揮を始める。3年後、最優秀の成績で卒業。2019年、パリのCNSMでアラン・アルティノグルの指揮スタジオに参加し、現在大学院の最終学年を迎えている。これまでに、フランスのカヌ管弦楽団、台湾のエバーグリーン財団オーケストラ、フランスのピカルディ管弦楽団、ブダフォック・ドホナー管弦楽団などのプロのオーケストラと共演している。



大井 駿 オオイ シュン〈日本〉

高校卒業後に渡欧し、フランス・パリ市立音楽院ピアノ科、ドイツ・ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、オーストリア・ザルツブルク=モーツァルトウム大学ピアノ科、同大学指揮科をそれぞれ卒業。ヤマハ音楽奨学支援制度創設以来初となる指揮専攻奨学生として、モーツァルトウム大学指揮科修士課程を最優秀の成績で修了。2019年より、ユンゲ・ドイチェ・フィルハーモニー管弦楽団鍵盤楽器奏者。指揮者・ソリストとして、読売日本交響楽団、パリ警視庁吹奏楽団、モーツァルトウム管弦楽団、バード・ライヒェンハル管弦楽団、マイニンゲン宮廷楽団、ニュルンベルク州立歌劇場等のオーケストラと共演を重ねている。



喜古 恵理香 キコ エリカ〈日本〉

東京音楽大学音楽学部作曲指揮専攻(指揮)及び同大学大学院指揮研究領域に学ぶ。2017年9月からNHK交響楽団よりパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタントに任命され、2年間アシスタントコンダクターを務めた。最近では新国立劇場、二期会、藤原歌劇団、日生劇場にて各主催のオペラ公演に副指揮者として携わる他、国内各地のオーケストラと共演し活躍の場を広げている。



○ 本選 ファイナルコンサート

コンサート形式でのオーケストラの指揮を審査し、第1位~第3位やその他の賞を決定し、表彰式を行った。

- ◆ 日 時：8月17日(水) 17:00~21:00
- ◆ 会 場：広島国際会議場フェニックスホール
- ◆ 演 奏：広島交響楽団
- ◆ 課題曲：細川 俊夫 オーケストラのための開花II
リヒャルト・シュトラウス 交響詩「死と変容」
- ◆ 出場者：ロマン・レシェキン、大井 駿、喜古 恵理香
- ◆ 審査員：下野 竜也、沼尻 竜典、四方 恭子、
細川 俊夫、片山 杜秀



第1位 大井 駿 [受賞コメント]

はじめに、次世代指揮者コンクールの開催にあたって、長らくサポートくださった事務局やスポンサーの方々、コンクールの創設に尽力された下野竜也音楽総監督をはじめとした審査員の先生方、そして素晴らしい演奏を披露してくださったひろしま国際平和文化祭オーケストラ、広島ウインドオーケストラ、広島交響楽団の皆様から心からの感謝を申し上げます。

この度、このような栄誉ある賞を受賞することができ、大変嬉しく思うと同時に、背筋が伸びる思いです。下野総監督もおっしゃいましたが、「平和であるからこそ音楽ができることを忘れてはならない」ことを平和記念式典などのプログラムを通し、この広島で学びました。この想いは課題曲からも強く伝わってきました。

この体験や経験を糧に、音楽をはじめとした文化芸術やそれらに携わる方々に対するリスペクトの想いを常に心に留め、平和を願う一人の人間としてその発展に少しでも貢献できるよう邁進していく所存です。



第2位 ロマン・レシェキン

第3位 喜古 恵理香



細川賞

課題曲「オーケストラのための開花II」の
作曲家、細川俊夫氏より贈られた賞
受賞者：大井 駿

オーケストラ賞

本選演奏団体の広島交響楽団員の
投票により贈られた賞
受賞者：喜古 恵理香

聴衆賞

本選来場者の投票により贈られた賞
受賞者：喜古 恵理香

《審査員》



審査委員長 下野 竜也

次世代指揮者コンクールが多くの皆様のご支援のもと、無事に終了する事が出来ました。心から感謝申し上げます。輝かしい才能を広島から世界に紹介出来ます事、とても嬉しく思います。

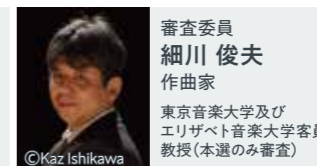
コンクールはいわば戦いの場であり、勝者敗者と分かれてしまう厳しさも伴います。しかし、今回、入賞した人をほかの参加者達が笑顔で讃えている姿に胸を打たれました。自分の経験からも、コンクールで優勝出来た経験よりも落ちた事で学ぶ事が多かったと思います。本選に進めなかったみなさんには、諦めずに前に歩いて欲しいと思います。指揮者は脚光を浴びる事が一見多く、そしてそれが当然の様になってしまう、勘違いをしがちな仕事であると、いつも自分に言い聞かせています。多くの人に支えられ、助けられて指揮台に立っている事を忘れずに、これからの音楽家人生を歩んで欲しいと思います。今回のコンクールを運営、サポートして下さった多くのスタッフの皆さん、毎回、真摯に演奏をして下さった演奏家の皆さん、公正かつ厳正に、そして若き才能への深い愛情を持って審査をして下さった先生方にも感謝申し上げます。



審査委員
沼尻 竜典
指揮者
神奈川フィルハーモニー
管弦楽団音楽監督



審査委員
四方 恭子
ヴァイオリニスト
東京都交響楽団
ソロ・コンサートマスター、
京都市立芸術大学教授



審査委員
細川 俊夫
作曲家
東京音楽大学及び
エリザベト音楽大学客員
教授(本選のみ審査)



審査委員
片山 杜秀
音楽評論家
三原市芸術文化センター
ボロ口館長
(本選のみ審査)

ジュニアウインドオーケストラ広島プロジェクト

広島広域都市圏内の中高生を対象に、プロの音楽家から楽器奏法や音楽理論等を学ぶとともに、成果発表公演、国際交流や広島ウインドオーケストラの公演スタッフとしてコンサートを創り上げる過程等も体験する音楽教育プログラムを実施している。また、圏域内で受講生等による「まちなか交流コンサート」を行っている。



○ 音楽指導

広島交響楽団の下野音楽総監督等による合奏、指揮法、音楽理論や合唱など、音楽全般の総合講座、広島ウインドオーケストラの団員による各楽器の演奏技術指導等を実施する。

- ◆ 日程：4月～令和5年3月(月1・2回程度)
- ◆ 会場：JMSアステールプラザ、エリザベト音楽大学
- ◆ 受講生：46名(広島市37名、呉市1名、東広島市4名、岩国市3名、和木町1名)

○ まちなか交流コンサート

広島広域都市圏内で受講生等によるアンサンブルコンサートを実施する。(10月31日時点の実績)

日時/会場	出演者	来場者
5月5日(木・祝) 13:40~13:50 MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島 (プロ野球公式戦のオープニングで演奏)	67人	30,578人
6月5日(日) 15:15~15:45 広島駅南口地下広場	8人	65人
7月3日(日) 15:15~15:45 広島駅南口地下広場	9人	60人
8月27日(土) 13:25~13:50 広島市中工場緑地帯	14人	100人
9月25日(日) 15:15~15:45 広島県民文化センター正面玄関前広場	6人	250人
10月2日(日) 13:00~13:30 広島空港1階ソラミィ広場 (ソラミィフェスタ@沖縄・台湾まつりで演奏)	4人	360人



プロ音楽家による出前音楽授業

広島広域都市圏内の小学校(小規模校)に広島交響楽団の楽団員を派遣し、クラシック作品を中心とした名曲の演奏会や演奏体験等を行い、将来の担い手である子供たちに、音楽に親しんでもらう。



○ 実施内容

広島広域都市圏内の3校で出前音楽授業を実施する。

日時	会場	出演者	来場者
10月4日(火) 13:30~14:30	広島市立湯来南小学校	60人	101人
10月5日(水) 13:30~14:30	広島市立鈴張小学校	60人	98人
11月14日(月) 11:25~12:10 (予定)	東広島市立吉川小学校	4人	—

ひろしまアワード 音楽部門

国内外の音楽界において、2020年度から2021年度までの2年間に、次世代につながる取組として高く評価され、平和文化の醸成に貢献した個人又は団体に対して賞を授与する。

第1回ひろしまアワード音楽部門は、音楽業界の専門家が推薦した取組を取りまとめ、ひろフェスのプロデューサー・ディレクターや業界団体の代表者等が、一次選考、二次選考、最終選考を行い、国内・海外各1組(計2組)を選定・表彰した。



国内受賞者：上原美春

2021年に沖縄全戦没者追悼式で1500作品の中から選ばれ、当時13歳で『みるく世の謳』朗読を発表。思いの強さが人々の心に強く印象付ける素晴らしい表現力。音楽にとって「詩」も重要なパートであり音楽部門の視野をひろげる意味で今回の受賞となった。



海外受賞者：SkyBridge 遠山歌子

グローバルプロジェクトバンド『SkyBridge』の創立者として海外で活動。グラミー賞を受賞した数々のミュージシャンと協力し、中山義恵と共同創立したSongs for World Peaceでは80か国以上のミュージシャンとオンライン作品を発表。SkyBridgeの演じる側も見る側も作る側もみな主役のコンセプトがひろフェスの開催テーマに沿っていると認められ今回の受賞となった。

3 ひろしまアニメーションシーズン

環太平洋・アジア地域を中心に全世界のアニメーションが集う映画祭を開催し、広島を世界中の多彩なアニメーションを体験できる季節にしたいという思いを込めて、「ひろしまアニメーションシーズン」と名付けた。市民と交流し次世代を育成するプログラムや、アニメーションのコンペティション及び特集上映等を行う映画祭を実施している。

ひろしまアーティスト・イン・レジデンス (H-AIR)

国内外のアニメーション作家等の応募者39名の中から、厳正な選考プロセスを経て3名の招へい作家を決定した。招へい作家は、5月以降、広島に半年間滞在する中で、各自が提案した新たなプロジェクトの制作活動に加え、街かどアニメーション教室や比治山大学での講演等で市民との交流を行っている。また、広島での活動に当たり、招へい作家3名の作品等を紹介する展示をギャラリーGで行った。

滞在地域1：鶴見地区



Nata Metlukh ナタ・メトルーク〈アメリカ合衆国〉

1982年、ウクライナ生まれ。バンクーバー・フィルム・スクールでクラシック・アニメーションを学び、エストニア芸術アカデミーで芸術修士号を取得。Priit Parn監督のもと映像演出を学ぶ。現在はサンフランシスコを拠点に、GIFや短編アニメーションの制作を中心に、コマーシャルや個人的なプロジェクトに取り組んでいる。作品は、主要なアニメーションフェスティバルで評価され、数々の賞を受賞している。

「Off-Time」プロジェクト概要

「Off-Time」は、時間というテーマを様々な側面から取り上げる短編アニメーション。大都市でのラッシュ、常に生産的であれという衝動、異なる時間認識、年を取るにつれ時間が速くなる……といったような時間に関連したテーマを探ることを目標に実施した。

滞在地域2：横川地区



Mahboobeh Kalae マフブーベフ・カライ〈イラン〉

1992年、イラン生まれ。2Dアニメーター、作家、イラストレーター、グラフィックデザイナー、実験アニメ・短編アニメのディレクター。プロとして初の映画『The Fourth Wall(第四の壁)』の成功により、特殊なミクストメディアの技法に専念し、実験的な映画の形式や物語の構造を研究しつづけようとするようになった。

「Ship for Our Relation」プロジェクト概要

イランの細密画のキャラクターたちが、カリグラフィーの新境地を求めて日本を旅する。キャラクターたちは数百年前の様々な絵から集まり、現代を旅していく。本作は、イランの細密画のキャラクターたちがミクストメディアの手法を通じて現実と関わっていくアニメーション・ドキュメンタリーである。ペルシャ語と日本語の言葉のつながりを素材に、言葉の形や意味、そしてアニメーションを使ったストーリーテリングの可能性を探るものでもある。

滞在地域3：皆賀地区



是恒 さくら コレツネ サクラ〈日本〉

1986年広島県呉市音戸町生まれ。2010年アラスカ大学フェアバンクス校リベラル・アーツ・カレッジ美術学科卒業、学士(美術)。2017年東北芸術工科大学大学院修士課程修了。国内外各地の捕鯨、漁労、海の民俗文化を尋ね、リトルプレスや刺繍、造形作品として発表する。リトルプレス『ありふれたくじら』主宰。最近の展示に「開館20周年展 ナラティブの修復」(せんだいメディアテーク、2021)、「VOCA展2022」(上野の森美術館)など。

「海馬の目(うみうまのめ)」プロジェクト概要

瀬戸内海で生まれ育った私の原風景である「水によって動かされる風景」に着想を得て、アニメーションと現実の風景が混在するようなアニメーション/映像作品を制作。初めにフィールドワークとして、広島市を発着する船に乗り、船上から見える「動く風景」を観察・記録するとともに、広島市近郊の海水浴場等で海に潜り海中の「動くもの」を観察・記録した。また、船を生活の足としている人たちへのインタビューなどの昔の様子の調査を実施。手法として、ゾートロープ、バラバラマンガ、布作品のストップモーションアニメなどを用い、持ち運びできる装置のようなアニメーションの要素のある立体作品を制作。装置のアニメーションが動く様子を街中や水辺などに設置して、実際の風景とともに撮影した。

街かどアニメーション教室

H-AIRの招へい作家等を講師として、市民にアニメーション制作に携わる機会を提供した。また、招へい作家3名は、8月6日に開催された「青少年平和文化イベント ヒロシマの心を世界に2022」において、中高生が制作したアニメーションの上映会に参加し、作品の講評や交流を行った。



講師：ナタ・メトルーク
会場：広島市立城山中学校
日時：①7月6日(水)13:35~14:25
②7月27日(水)11:00~12:00
③8月3日(水)11:00~12:00
④10月29日(土)10:00~10:30



講師：マフブーベフ・カライ
会場：三篠公民館
日時：7月13日(水)15:30~16:30
会場：鈴張児童館
日時：7月22日(金)10:30~12:00



講師：是恒さくら
会場：コミュニティ施設 ミナガルテン
日時：①7月9日(土)11:00~17:00
②7月24日(日)13:30~17:00
③7月25日(月)13:30~17:00

ひろしまメディア芸術エデュケーション(HIME)ひろしまアニメーションクラブ

アニメーションを中心とするメディア芸術を用いた教育プログラムを行った。



○ 幼稚園・保育園向け「びかびかアート教室」

比治山大学短期大学部美術科・幼児教育科が共同で開発したアニメーション投影装置「びかびかランタン」を使って、子供たちが描いた絵をスクリーンに投影する教室を実施した。

- ◆ 日 時：6月25日(土)10:30~11:30 / 8月4日(木)10:00~11:00
8月10日(水)10:00~11:00
- ◆ 会 場：比治山大学 / 広島女学院ゲーンズ幼稚園 / 牛田公民館



○ 小学校・中学校・児童デイ向け「アーティストと触れ合う教室」

毎日は学校に行けない子供たちや生きにくさを感じている子供たちが、海外から来たH-AIR招へい作家と交流し作品を制作する教室を実施した。

- ◆ 日 時：7月27日(水)15:30~18:30 / 8月9日(火)10:30~11:30
- ◆ 会 場：ボーダレスアートスペースHAP-S・シンつるみ / ふれあい教室・中



○ 中学校向け「国語教育 × アニメーション」

アニメーションと国語教育を組み合わせる試みとして、アニメーション作品「注文の多い料理店」を授業用教材として使用し、生徒の言語化能力をより一層高めることを目的とした授業を行った。

- ◆ 日 程：6月28日(火)~7月2日(土)
- ◆ 会 場：比治山女子中学校 3年桜組・藤組



○ 高等学校向け「アルス・エレクトロニカ×ひろしまアニメーションシーズン 高校生の国際交流プログラム」

広島市立基町高等学校創造表現コースとオーストリアのボーグ・バート・レオンフェルデン校メディアアートコースの生徒たちが、お互いの作品を説明し意見交換する国際交流をオンラインで行った。

- ◆ 日 時：第1回交流 5月30日(月)15:30~17:00
第2回交流 6月2日(木)16:30~18:00

[協力] 一般社団法人HAP、広島市教育委員会、比治山大学・比治山大学短期大学部、株式会社サニクリーン中国、一般社団法人サニクリーンアカデミー、アルスエレクトロニカ

ひろしまアニメーションサロン

○ サロン1:文化で街を作る

「文化を通じた街づくり」をテーマにしたトークイベントを実施した。

- ◆ 日 時：6月22日(水) 19:00～
- ◆ 会 場：ラウンジバー「THE POOLSIDE」、オンライン
- ◆ 基調講演：小川 秀明(アルスエレクトロニカ・フューチャーラボ共同代表)
- ◆ プレゼンター：谷口 千春(株式会社真屋取締役/ minagarten代表)
藤井 宏水(アートソサイエティひろしま 代表)
今田 順(地域価値共創センター ディレクター)



○ サロン2:開催間近!ひろしまアニメーションシーズン2022の楽しみ方

「ひろしまアニメーションシーズン」について、映画祭のアーティストック・ディレクターやプロデューサーが見どころを解説した。

- ◆ 日 時：7月30日(土) 19:00～
- ◆ 会 場：広島T-SITE 広島 蔦屋書店 2号館2階 SQUARE GALLERY (広島LECT2階)、オンライン
- ◆ 登壇者：藤井 尚子、宮崎 しずか、山村 浩二・土居 伸彰(オンライン出演)



特集上映・展示

コンペティションにおける審査上映とは別に、キュレーター・チーム(国内外の専門家陣)が、「水」、「社会」、「音楽」、「現代日本」などのテーマで集めた世界中のアニメーション作品を上映するとともに、上映作品に関わる展示を行った。

○ 特集上映



8月18日(木)～21日(日)に、JMSアステールプラザ中・大ホールにおいて各テーマのアニメーション作品上映等を行った。

【上映の一部の例】

- ① 水「アニメーションにおける水：流動と断絶」、「名付けようのない踊り」
- ② 社会「女性たちのアニマ」
- ③ 音楽「広島でも蘇るチャーリー・パワーズ」
- ④ 現代日本「ニヘイサリナ&宮嶋龍太郎&矢野ほなみ」

○ 展示(一部)



○ 野外上映



コンペティション作家の挨拶動画を以下の場所で上映した。

- ① ギャラリーG外壁
8月15日(月)～21日(日) 19:00～翌朝まで
- ② 広島駅南口地下広場大型映像装置
8月19日(金)、20日(土) 19:30～21:00
- ③ 基町クレドビジョン
8月19日(金) 21:30～22:00

1「平家物語」の彩[いろ] 特別展示

- ◆ 日 時：8月17日(水)～21日(日)10:00～18:00
- ◆ 会 場：JMS アステールプラザ市民ギャラリー

2夏のあそびばマルシェとパーク

- ◆ 日 時：8月17日(水)～21日(日)10:00～18:00
- ◆ 会 場：JMS アステールプラザ 2 階ロビー

ひろしまアニメーション・カンファレンス&トーク (一部)



1 環太平洋・アジアコンペティション来場作家トーク

- ◆ 日 時：8月18日(木)10:00～11:00
- ◆ 会 場：JMS アステールプラザ市民ギャラリー

2 誰もが参加しやすい映画祭を目指して(シンポジウム)

- ◆ 日 時：8月20日(土)11:15～12:30
- ◆ 会 場：JMS アステールプラザ市民ギャラリー

○ 市内各施設との連携

ギャラリーG

生存の条件としての水を切り口に、現代美術とアニメーションの間を流れるイメージの風景を想像する展覧会「In the Flow」を実施した。

横川シネマ・サロンシネマ

大迫力音響で映画を観るboidsound映画祭として、コンペティション作品やゴールデン・カープスター受賞作品等を上映した。

広島市映像文化ライブラリー

水にまつわる日本の長編・短編アニメーションや「戦争を考える」、「広島を振り返る」をテーマにしたアニメーションを上映した。

5-Days ども文化科学館アポロホール

総合学園ヒューマンアカデミー広島校で学ぶ声優のタマゴたちが、ワールド・コンペティションの作品を生吹替して上映するなどした。



コンペティション

「環太平洋・アジアコンペティション」、「ワールド・コンペティション」の開催を通じて、世界の最先端のアニメーションが集う場を設けた。両コンペティションともに長編、短編といった上映時間による区別は行わず、「環太平洋・アジアコンペティション」は同地域の才能の発掘に専念し、「ワールド・コンペティション」では作品のジャンルごとに競い合うというユニークな形で実施した。86の国・地域より2,149作品の応募があり、選考・審査によって以下のグランプリや各賞を決定した。

○ 主な受賞作品

グランプリ

作品名：ダーウィンの手記 製作国：スイス

監督：ジョルジュ・シュヴィッツゲーベル



英国化した3人の原住民の祖国への帰還、あるいは彼らを破滅させる現代社会との出会いの始まり。

ジュネーブ装飾美術大学で学び(1960-65)、その後、広告代理店に勤務する。1970年にGDSスタジオを設立し、短編アニメーションの制作と監督を始める。『イカスの飛翔』(1974年)から『ダーウィンの手記』(2020年)までの約20作品を監督し、そのほとんどが国際的な賞を受賞している。『78回転』(1985年)、『破滅への歩み』(1992年)は、2006年アヌシー国際アニメーション映画祭の「最も記憶に残るアニメーション映画100選」に選ばれている。

環太平洋・アジアコンペティション		タイトル(製作国)	監督
最優秀賞		骨(チリ)	クリストバル・レオン&ホアキン・コチナ
フローランス・ミアイユ賞		半島の鳥(フランス、日本)	和田淳
クリス・ロビンソン賞		春分(中国)	チェン・シー、アン・フー
謝文明賞		獣(チリ)	ヒューゴ・コバルピアス
観客賞		半島の鳥(フランス、日本)	和田淳
ワールド・コンペティション		タイトル(製作国)	監督
寓話の現在	カテゴリ賞	皮膜(フランス)	ヨアヒム・エリセ
社会への眼差し	カテゴリ賞	9歳のサルビア(韓国)	チャン・ナリ
物語の冒険	カテゴリ賞	ダーウィンの手記(スイス)	ジョルジュ・シュヴィッツゲーベル
光の詩	カテゴリ賞	群島(カナダ)	フェリックス・デュフル＝ラバリエール
子どもたちのために	カテゴリ賞	パニック・イン・ザ・ヴィレッジサマー・ホリデー(ベルギー、フランス)	ステファン・オビエ、ヴァンサン・パター

ひろしまアワード メディア芸術部門／アニメーション分野及び ゴールデン・カープスターについて

ひろしまアワードとして、国内外のアニメーション界において、2020年度から2021年度までの2年間に、大きな成果を挙げ、平和文化の醸成に貢献した個人又は団体に対して賞を授与する。また、ひろしまアニメーションシーズン独自の賞として「ゴールデン・カープスター」を設置し、同賞の受賞者を、ひろしまアワードの受賞候補者としてノミネートした。

ひろしまアワード メディア芸術部門／アニメーション分野

アニメーション業界等の専門家が推薦した取組を取りまとめ、ひろフェスのプロデューサー・ディレクターや業界団体の代表者等が、一次選考、二次選考、最終選考を行い、国内・海外各1組(計2組)を選定・表彰した。



国内受賞者：サイエンス SARU (制作スタジオ)

海外からのスタッフも参加している、日本のアニメ界において非常にユニークな「多国籍な」制作スタジオ。表現面の自由さ・多彩さに加え、大きな歴史記述が見えなくしているものへの着目を促す新たな「歴史もの」の提示ゆえ、今回の受賞となった。



海外受賞者：クリスティン・ベルソン

ソニー・ピクチャーズ アニメーションの長編&シリーズ部門のプレジデント。ソニー・ピクチャーズ アニメーションの実践は、多様性を意識したデザインとキャラクター設定によって、世界中の子供たちのインクルーシブな感受性を高めることに貢献したことから、今回の受賞となった。

ゴールデン・カープスター

アニメーション映画祭「ひろしまアニメーションシーズン」が設定する独自のアワード。環太平洋・アジア地域で2年間に特筆すべき成果を残したと思われる個人・団体・組織を対象に、過去の経歴等も加味して選考を行い、選定した。映画祭初日に授賞式を行うとともに、映画祭期間中に受賞者の活動をフィーチャーした各種上映・トークプログラムを行った。

[選考審査]

その活動(2020年度~2021年度がメインでそれ以前の活動も含む)を通じて、アニメーション界に大きく貢献し、社会的なインパクトを持つと考えられる(もしくは平和な社会の実現に向けてのモデルとして考えられる)個人・団体・組織。とりわけ、革新性、国際性、多様性、パイオニア性、継続性などに重きを置いた総合評価を行った。

[選考のプロセス]

様々な分野の専門家チームによるリサーチ資料及び環太平洋・アジア地域の委員からの推薦リストなどをまとめた推薦資料を踏まえ、次項のゴールデン・カープスター選考委員会の委員が、国内外から受賞者を6組決定した。

[選考委員会]

土居 伸彰(ひろしま国際平和文化祭メディア芸術部門プロデューサー)、山村 浩二(同祭同部門ディレクター)、宮崎 じずか(同祭同部門ディレクター)、高瀬 康司(アニメーション研究・批評、国内のみ)

《ゴールデン・カープスター 受賞者》



サイエンス SARU (日本)

湯浅政明、チェ・ウニョンにより2013年に設立されたアニメーション制作会社。新しい手法・技術の導入、若手スタッフの育成に常に取り組み、TV・劇場・配信と多岐にわたり精力的に作品を発表。代表作にアマシー国際アニメーション映画祭長編部門グランプリ・クリスタル賞など数々の海外の映画賞を総なめにした『夜明け告げるルーのうた』を始め、『映像研には手を出すな!』(2020)などがある。2021年に『平家物語』が先行配信、翌22年にTV放映され好評を博した。2022年には『犬王』が劇場公開、『四畳半タイムマシンブルース』が9月に劇場公開、アニメシリーズ『ユレイデコ』が7月放映開始。



クリスティン・ベルソン (アメリカ合衆国)

クリスティン・ベルソンは、ソニー・ピクチャーズ アニメーションの長編&シリーズ部門のプレジデントとしてスタジオの戦略と成長の指揮を執るとともに、ソニー・ピクチャーズ アニメーションのラインナップにおけるすべての劇場用、連続、短編コンテンツの開発および製作を監督する責任を担っている。ドリームワークス・アニメーション以前には、ジム・ヘンソン・カンパニー、コロンビア・ピクチャーズ、ターナー・ピクチャーズ、20世紀フォックスで15年以上にわたり実写およびアニメーション映画の開発・制作に携わっている。



謝文明(ジョー・シェー) (台湾)

台湾のインディペンデント・アニメーション監督。人間の本性の暗部を探索し、ホラーとサスペンスに満ちた作品を手掛ける。彼の作品は多くの国際映画祭で注目を集める。『Meat Days』(2006年)は釜山映画祭と広島国際アニメーションフェスティバルにノミネートされた。『The Present』(2014年)はサンダンス映画祭にノミネートされ、サンディエゴ・アジア映画祭で最優秀短編アニメーション賞を受賞した。『Night Bus』(2020年)はサンダンス映画祭で最優秀短編アニメーション賞、ザグレブ国際アニメーション映画祭で短編グランプリ、オタワ国際アニメーション映画祭で観客賞を受賞し、アニー賞の短編部門にノミネートされた。



Documentary and Experimental Film Center (DEFC) (イラン)

DEFCは、中東におけるドキュメンタリー、アニメーション、実験映画の制作、配給、プロモーションの中心的な役割を担っている。30年以上にわたり、中東で最も注目される制作会社の一つとして、ドキュメンタリー、アニメーション、実験映画、長編映画を制作するイランのパイオニア的存在である。DEFCは、イランのフィクション、ドキュメンタリー、アニメーション、実験映画、長編映画に関心を持つ映画祭、フィルムマーケット、テレビチャンネル、劇場、大学、研究機関、その他の団体に作品を提供している。テヘランで、「Cinema Vérité」イラン国際ドキュメンタリー映画祭を開催している。この映画祭は、ドキュメンタリー映画を通して、現実と真実の関係を表現しようとするものである。



Feinaki Beijing Animation Week (中国)

アニメーション作家の目線で企画されたイベントであり、観客と共に個々のなかに庭を作ろうと願う、詩とインスピレーションを探索する上映の旅。Feinaki Beijing Animation Weekは、世界各地のアニメーション映画祭を頻繁に行き来することで国際的なつながりを持っている中国のアニメーション作家、研究者、キュレーターがキュレーションするアニメーションのイベントである。2019年に設立され、2021年には第3回が開催された。アニメーション作家を刺激して励まし、その作品を継続的に紹介する機会を作ることで国際的に受け入れられるようにし、アニメーション作家のための国内エコシステムがより繁栄するよう、努力を続けている。



水尻自子 (日本)

映像作家。1984年青森県生まれ。体の一部や身近な物体をモチーフにした感性的なアニメーションを制作する。2022年「インター+プレイ」展第3期(十和田市現代美術館)の展覧作品として「不安な体」を発表。

4 広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー

ひろフェスを象徴する「音楽」と「メディア芸術」が融合したイベントとして実施。広島広域都市圏内で活動する演奏家などによる特別編成のオーケストラが、映画、アニメーションやゲームの楽曲をその映像(名場面)に合わせて演奏した。また、ゲームイラストの複製原画展示を実施した。



- ◆ 日時: 8月21日(日) 17:30~19:30
- ◆ 会場: 広島国際会議場フェニックスホール
- ◆ 演奏: 指揮 吉田田地、ひろしま国際平和文化祭オーケストラ
- ◆ 曲目:
 - ・久石譲 交響組曲「魔女の宅急便」、「千と千尋の神隠し」組曲
 - ・カプコンサウンドチーム・岩垂徳行 ゲーム「逆転裁判」より 成歩堂龍一〜異議あり!、王泥喜法介〜新章開廷!、逆転裁判1~3法廷組曲「開廷〜尋問〜追求」
 - ・宮川泰 組曲「宇宙戦艦ヤマト」
 - ・東海林修 さよなら銀河鉄道999 アンドロメダ終着駅サウンドトラックより「再会」〜愛のテーマ



5 広域連携シンボルイベントin中工場

広島広域都市圏内の実力派団体等による音楽演奏・パフォーマンスの無料ステージを始め、同圏内を中心に活動するアーティスト、著名なアーティストによる有料ステージや、アニメーション・映画のパネル展示等を行った。また、圏域内の自治体・企業や地元団体が特産品等の飲食・物販等を行った。

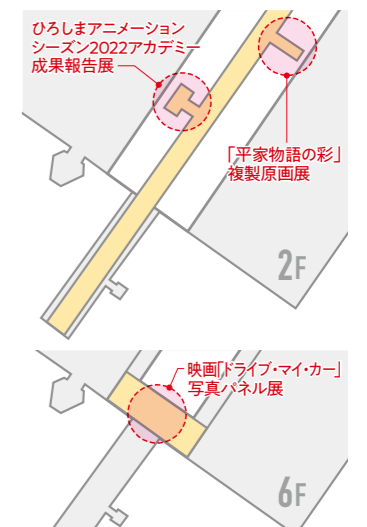


- ◆ 日時: 8月27日(土)、28日(日) 無料ステージ11:00~15:30 有料ステージ17:00~20:00
- ◆ 会場: 広島市中工場及び緑地帯

屋外会場



屋内会場



- | | | |
|----------------------|--------------------------|-----------------------------|
| ① カボニュー占い/NTTドコモ | ⑦ ひろしまあたり!? (株)たびまちゲート広島 | ① こども食堂よしじま/吉島地区民生委員児童委員協議会 |
| ② 広島みはらプリン/三原市(株)空港港 | ⑧ 田中食品(株)〈ザ・広島ブランド〉 | ②③④ 吉島学区連合女性会 |
| ③ 坂町 | ⑨ (株)三宅水産〈ザ・広島ブランド〉 | ⑤⑥ 吉島東女性会フリーマーケット |
| ④ 山口県上関町 | ⑩ 筆の一休園〈ザ・広島ブランド〉 | ⑦ empathy coffee/吉島地区 |
| ⑤ 呉海自カレー/呉市 | ⑪ おおうら/東広島市(有)大浦鮮魚店 | |
| ⑥ 長田製菓舗/江田島市 | ⑫ 恐羅漢スノーパーク/安芸太田町 | |

無料ステージ 8月27日(土)

(出演順)



広島市消防音楽隊(広島市)



ぱすてる ㄱとおん(広島市)



安田女子高等学校ダンス部(広島市)



エリザベト音楽大学(広島市)



広島化学園大学学芸学部音楽学科(広島市)



呉海自カレー事業者部会(呉市)



竹弦教BAND(三次市)



ジュニアウインドオーケストラ広島(広島広域都市圏)



CHARI DANCE STUDIO(広島市)



砂原夢企画 砂原宏幸:けん玉(廿日市市)



安芸ひろしま武将隊(広島市)



山陽高等学校和太鼓部「弾」(広島市)

無料ステージ 8月28日(日)

(出演順)



広島県警察音楽隊(広島県)



エリザベト音楽大学付属音楽合唱団
ブエリカンタテス(広島市)



広島大学教育学部音楽文化系コース
ブエリカンタテス(東広島市)



メロイエロー(大竹市)



吉島学区よしの会(広島市)



原田 真二



幾田バトンスタジオ(広島市)



Emiバレエスタジオ(広島市)



Funky Jam Kids(広島市)



山口県立周防大島高等学校
「アロハ・フラ島高」(周防大島町)



広島文教大学附属高等学校
和太鼓部「文教太鼓 葵」(広島市)



都神楽団(美郷町)

有料ステージ 8月27日(土)、28日(日)

(出演順)



flat



楓子



月山翔雲



神園さやか



香川裕光



Natumi.



ハラミちゃん



倉橋光佑



大瀬戸千嶋



KEISUKE



ヤルキスト



Mebius



STU48

27日(土)のシークレットゲストスペシャルライブはハラミちゃんが登場。広島出身のアーティストの曲等を被爆ピアノで奏でた。

28日(日)のスペシャルライブはアンバサダーのSTU48が登場。総勢16名の歌とダンスで来場者一体となり、会場は熱気に溢れた。最後は出演アーティスト全員によるキャンペーンソングでフィナーレを飾った。

展示

アニメーション「平家物語」の風光明媚な世界を凝縮した画集「平家物語の彩」の複製原画展、映画「ドライブ・マイ・カー」の写真パネル展などを行った。



その他

イベントの裏側を案内するバックステージツアー、遊覧船運行を行った。



オープニングアクト募集・審査会 日時:7月16日(土) 12:30~15:00 会場:広島クラブアクトロ

有料ステージのオープニングアクト出場権をかけて、事前審査を通過した10組が審査員と観覧者の前で演奏するライブ形式の最終審査会を実施。倉橋光佑さん、flatの2組が出場権を獲得した。

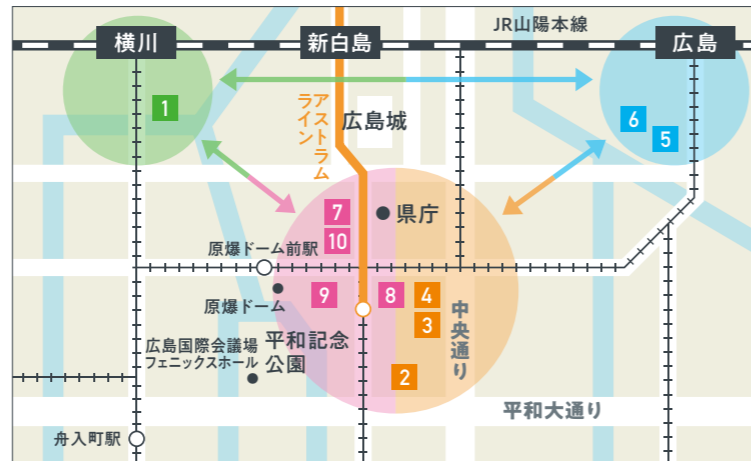


[協力] 谷口建築設計研究所、広島経済大学、広島バス株式会社、広島フィルム・コミッション、ポートパーク広島、吉島学区社会福祉協議会、吉島東学区社会福祉協議会

4 参加事業

街かどフェスティバル

広島広域都市圏の文化関係団体、アーティスト、学生等の参加により、街なかの至る所で様々なジャンルの音楽演奏やパフォーマンス、アニメーション上映やメディア芸術作品展示などを実施し、まちのにぎわいづくりと文化芸術活動の活性化を図った。



横川エリア



1 横川カンパイ!王国「よこがわ・川・夏フェス(ガワフェス2022)」

広島市や広島広域都市圏のグループによる川のアクティビティ、ワークショップ、音楽・ダンスステージなどの夏フェスを開催。8月21日は「雁木カフェ&音楽」イベントを実施した。

- ◆開催日: 8月20日(土)12:00~20:00、8月21日(日)17:00~20:00
- ◆会場: 8月20日(土)横川胡子神社東側河岸一帯/8月21日(日)楠木の大雁木
- ◆出演: 音楽/広島スカパラダイスオーケストラ、谷広裕治(Sax)、悪女時代、広島ホットキャッツ、石井シタロウ(三線)、横川マリリン、横川セッションダンス等/りゅうきゅうこ、DZ.Fit.Retro、フィットネススタジオPRISM

2 まちかどギャラリー メディア芸術を学ぶ若者たちの展示会

広島でメディア芸術を学ぶ学生たちが創作した作品が集結。まんが、アニメ、CG、ゲーム、インスタレーション等の様々なジャンルの作品をフジタビルで期間限定で展示した。期間中は創作に関わった学生たちが常駐し、説明やデモンストレーション等を実施した。

- ◆開催日: 8月2日(火)~8月28日(日)10:00~18:00 ※月曜日は休み
- ◆会場: フジタビル1階(中区中町8-6 三井ガーデンホテル広島隣)
- ◆出展校: 8月2日(火)~7日(日) 代々木アニメーション学院広島校
8月9日(火)~14日(日) 比治山大学短期大学部美術科
8月16日(火)~21日(日) 穴吹デザイン専門学校
8月23日(火)~28日(日) 総合学園ヒューマンアカデミー広島校
- ◆協力: 株式会社フジタ

3 Alice Summer Festival

19日は音楽と映像によるEvening LIVE「五行思想」演奏会、20日は「アリスガーデンパフォーマンス広場AH!」を開催。広島広域都市圏を中心に一般公募によるダンスパフォーマンス、弾き語り、アイドルステージ、アーバンスポーツデモンストレーションやダンスコンテスト、音楽とダンスがコラボした即興映像によるビジュアルジョッキーを実施した。

- ◆開催日: 8月19日(金)18:45~20:35、8月20日(土)14:30~20:00
- ◆会場: 広島市西新天地公共広場(アリスガーデン)

4 ひろしまストリートピアノ 八丁堀SORALA

福屋八丁堀本店屋上の八丁堀SORALAには、ストリートピアノと一緒に子どもが楽しく遊べる玩具や絵本が常時設置されており、ひろフェス開催に合わせて広報連携を行った。

- ◆会場: 福屋八丁堀本店 八丁堀SORALA
※営業時間内に限る(イベント開催時を除く)。
- ◆協力: 福屋八丁堀本店

八丁堀エリア



広島駅エリア



5 Chill out Riverside Fes

猿猴川、川の駅での音楽Liveパフォーマンス、DJブースや、広島広域都市圏から来店したキッチンカー、バルメニューの屋台が並ぶ夕涼みの夏フェスを開催した。

- ◆開催日: 8月7日(日)16:00~22:00
- ◆会場: 広島駅前川の駅
- ◆出演: ZONY(DJ)、SHIMIZU(DJ)、KOMATSU(DJ)、B to B(DJ)、Plic Ploc 4(バンド)、冗談伯爵バンド(バンド)



6 ひろしまストリートピアノ 福屋広島駅前店

誰でも自由に演奏できるストリートピアノとして、POPなペインティングの「LovePiano®」を福屋広島駅前店1階に設置。27日(土)にはハラミちゃんも来場し、演奏を披露した。

- ◆開催日: 8月15日(月)~28日(日)10:30~19:30
- ◆会場: 福屋広島駅前店1階 時計の広場

紙屋町エリア



7 ひのっ子 あきクラコンサート

安芸地区(広島市安芸区、海田町、府中町、坂町、熊野町)で活躍する、あきクラシックコンサート実行委員会による、名曲コンサートを開催した。

- ◆開催日: ①8月7日(日)、②8月21日(日)11:00~11:45、15:00~15:45
- ◆会場: リーガロイヤルホテル広島1階 チャペルリュヴェール
- ◆出演: ①平福知夏(ソプラノ)、今井千晶(ヴァイオリン)、井原安紗子(ピアノ)
②根石照久(フルート)、前田悠貴(サクソフォン)、高畑沙織(ピアノ)
- ◆協力: 広島日野自動車株式会社、リーガロイヤルホテル広島



8 街かどConcert

広島県内で活動する文化団体が構成された、広島市文化協会による様々なジャンルの音楽演奏・パフォーマンスイベントを実施した。

- ◆開催日: ①8月7日(日)、②8月20日(土)、③8月27日(土)、④8月28日(日)
- ◆会場: ひろぎんHD本社ビル1階 イベントスペース
- ◆出演: ①日本歌曲と朗読とオペラ
②音楽工房ファイン、ハワイアン(ライブミュージックとハワイアンフラ)
③檀浦流銭太鼓、南京玉すだれ・和妻(日本の奇術!)、尺八山の会、DDK dance create
④男声合唱ベルカント(映像)、情熱のフラメンコ



9 音まちコンサート

「音楽を楽しみ、広島の街と皆様の心を元気に!」をスローガンに、「NPO 法人 音楽は平和を運ぶ」による「音まちコンサート」を開催した。

- ◆開催日: 8月10日(水)、8月24日(水) ①11:45~12:15 ②12:20~12:50
- ◆会場: ①広島県民文化センターロビー、②HNB&CraftBeerと炭火はればれ前
- ◆出演: 8月10日(水) ①宮内邦枝(ハープ)、②本田久美(クラリネット)、三木素子(ピアノ)
8月24日(水) ①弦楽四重奏 平原雅啓(ヴァイオリン)、宮崎真理子(ヴァイオリン)、山本敬子(ヴィオラ)、阿曾沼裕司(チェロ)
②金管五重奏 阿部垂希子(トランペット)、森麻(トランペット)、平川瑞貴(ユーフォニアム)、蔵田めぐみ(トロンボーン)、小林咲希(テューバ)
- ◆協力: NPO法人 音楽は平和を運ぶ



10 ひろしまストリートピアノ「紙屋町まちかどピアノ」スペシャルウィーク

紙屋町シャレオ東中広場に設置している「紙屋町まちかどピアノ」を期間限定で北広場に移設。音楽専攻の大学生による特別演奏会を期間中に開催。27日(土)にはハラミちゃんも来場し、演奏を披露した。

- ◆開催日: 8月15日(月)~28日(日)6:00~24:00
- ◆会場: 紙屋町シャレオ北広場
- ◆出演: 8月24日(水) エリザベト音楽大学/8月25日(木) 広島文化学園大学
8月26日(金) 広島大学教育学部 /8月28日(日) なな&も(高校生連弾ユニット)
- ◆協力: 中区地域起こし推進課、広島地下街開発株式会社

5 連携事業



広島広域都市圏の行政や文化関係団体が主催するイベントを連携イベント※1又は応援イベント※2として、相互に広報協力等を行うことで、圏内の文化芸術活動の活性化を図った。

※1 音楽・メディア芸術分野で、ひろフェス開催前後1か月に開催されるイベント

※2 全ての文化芸術分野で、令和3年10月～令和5年3月に開催されるイベント

1 連携イベント（令和4年7月～9月）

名称	概要	開催日	会場	主催	来場者数
ウクライナ支援チャリティイベント	深刻な状況下にあるウクライナの人々への支援のために平和祈念コンサートを開催した。	7月8日(金)	おりづるタワー12階 おりづる広場	(一社)国連ユニタール協会	111
「アニメージュとジブリ展」一冊の雑誌からジブリは始まった	雑誌「アニメージュ」(徳間書店)の1978年創刊当時から80年代に焦点を当てた展覧会を開催した。	7月16日(土)～ 9月4日(日)	NTTクレドホール	広島テレビ放送(株)	41,000
横山幸雄ピアノ・リサイタル	シヨパン国際ピアノコンクール日本人最年少入賞から30年を迎える横山幸雄がベートーヴェン、リスト、シヨパンの名曲を披露した。	7月16日(土)	はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ 大ホール	横山幸雄ピアノリサイタル 実行委員会等	697
弦の縁 第11回美咲艶&二胡音楽院 二胡アンサンブルコンサート	国際交流・平和の願いを持つ総勢約70名からなる二胡アンサンブルコンサートを開催した。	7月24日(日)	JMSアステールプラザ 大ホール	二胡アンサンブルコンサート 実行委員会	700
『おかさんの被爆ピアノ』映画上映と被爆ピアノコンサート	被爆二世でピアノ調律師の矢川光則さんをモデルにした映画『おかさんの被爆ピアノ』の鑑賞と矢川光則さんの講演会を開催した。	7月25日(月)	安公民館1階ホール	(公財)広島市文化財団 安公民館	71
第63回広島県吹奏楽コンクール	広島県吹奏楽連盟に加盟している団体が、日頃の活動成果を発表し、全日本吹奏楽コンクール中国大会への推薦団体を決定した。	7月29日(金)～ 8月10日(水)	広島文化学園HBCホール、 ふくやま芸術文化ホール	広島県吹奏楽連盟	9,104
WOODONE けん玉ワールドカップ廿日市 2022	けん玉発祥の地廿日市で行われる「けん玉世界一」を決める大会を開催。世界中のプレイヤーが、様々なトリック(技)を競う戦いを繰り広げた。	7月30日(土)、 31日(日)	グローバルリゾート 総合スポーツセンター サンチェリー	けん玉ワールドカップ廿日市 実行委員会	725
広島ゆかりのアニメーション 2022上映会	広島出身の原作者や監督、広島在住のアニメーション作家など、広島にゆかりのあるアニメーション作品を上映した。	8月2日(火)～ 5日(金)	広島市映像文化 ライブラリー	NPO法人広島アニメーション シティ等	172
東混 八月のまつりin広島	作曲家「林 光」の代表的合唱作品「原爆小景」を始めとした、東京混声合唱団によるコンサートを開催した。	8月3日(水)	JMSアステールプラザ 大ホール	東京混声合唱団	589
2022「平和の夕べ」コンサート	原爆犠牲者の追悼と慰霊、平和を発信することを目的としたコンサートを開催した。	8月5日(金)	広島文化学園HBCホール	(公社)広島交響楽協会、 広島市等	1,000
広島愛の川プロジェクト	はだしのゲンの作者「中沢啓治」氏が未来へと遺した詩「広島愛の川」を、広島出身の歌手二階堂和美さんと子どもたちが合唱した。	8月6日(土)	元安川親水テラス	広島愛の川実行委員会	47
とうろう流しミュージックセレモニー	「ピースメッセージ2022とうろう流し」の実施に合わせて音楽演奏を奉獻することで、原爆死没者供養と平和への祈りを捧げた。	8月6日(土)	元安川 親水護岸 (原爆ドーム対岸)	広島市中央部商店街振興 組合連合会	8,221
平和祈念コンサート～被爆77年 広島とニューヨークをつなぐ～	世界平和を願い、広島・ニューヨークからメッセージを発信すると共に広島ゆかりの音楽家によるコンサートを開催した。	8月6日(土)	広島国際会議場ヒマワリ	NPO法人ジェントルアース	80
第61回広島県合唱コンクール	広島県内の小学校部門、中学校部門、高等学校部門及び大学職場一般部門の合唱コンクールを開催した。	8月7日(日)	マエダハウジング 安佐南区民文化センター ホール	広島県合唱連盟、朝日 新聞社	1,267
ジャレオトノナイト～紙屋町 ジャズナイト～	「お酒と共にピアノを楽しむ」をコンセプトに、「紙屋町まちかどピアノ」のコンサートを開催した。	8月7日(日)	紙屋町ジャレオ中央広場	なかちゃん音楽の輪実行 委員会	650
ほしぞら映画祭	アニメーション映画の鑑賞を通して、子どもたちに映画への興味を持つ機会を提供した。	8月7日(日)	せら夢公園 せらワイナリー 中庭	(株)セラアグリパーク	200
第24回広島ジュニアコーラス・ フェミニンコーラス広島定期演奏会	フェミニンコーラス広島創立45周年を記念し、母と子の関係の合唱団として活動してきたジュニアコーラスとの演奏会を開催した。	8月19日(金)	マエダハウジング 安佐南区文化センター ホール	フェミニンコーラス広島	68
音楽劇「桜の下で君と」	全国でミュージカルへの出演等をしている吉本興業所属のお笑いコンビ「アップダウン」が、戦争をテーマにした音楽劇を開催した。	8月11日(木・祝)	はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ 大ホール	(公財)廿日市市芸術文化 振興事業団	157
平和大通り「Akari Matsuri」 あかりまつり	夜、平和大通りの石燈籠などに灯をともし、竹あかりが演出された風情の中で伝統文化体験のおもてなしを行った。	8月12日(金)、 13日(土)	平和大通り 広島信用金庫前緑地帯	NPO法人セトラひろしま、 (一社) My Japan	3,000

名称	概要	開催日	会場	主催	来場者数
2022ひろしま盆ダンス 平和を祈り、文化を繋ぐ。 踊れ、広島の夏	盆踊りや折り鶴のモニュメント展示、家族で楽しめる催しや体験コーナーを通して、平和の喜びや世界とのつながりを次世代へと繋ぐイベントを開催した。	8月13日(土)、 14日(日)	広島みなと公園	(株)中国新聞社	14,000
アートウインド吹奏楽サマー フェスティバル2022	広島市周辺地域の中学校・高等学校及び大学社会人の吹奏楽団により、ステージ演奏を実施した。	8月18日(木)	広島文化学園HBCホール	広島市文化交流会館	950
西国茶やBar	「江戸時代の西国街道へタイムスリップ」をテーマに、江戸の街道の雰囲気や歴史とお酒、食事や音楽演奏、伝統工芸体験を実施した。	8月20日(土)	東新天地公共広場 (新天地公園)	まちなか西国街道推進 協議会	1,000
第42回広島県少年少女合唱連盟 定期演奏会	広島県内で活動する少年少女の合唱団単独での演奏及び参加団体全員による「ひろしまのうた」の合唱演奏を行った。	8月21日(日)	マエダハウジング 安佐南区民文化センター ホール	広島県少年少女合唱連盟	220
平和を願うコンサート	地元音楽家と公民館で活動する音楽グループが協力し、音楽の力で世界の平和を呼びかけるコンサートを開催した。	8月27日(土)	三篠公民館	(公財)広島市文化財団 三篠公民館	50
ズーラシアンプラス「音楽の絵本」 ダブルクインテット	動物たちの金管五重奏「ズーラシアンプラス」とその仲間たちが繰り広げる、0歳から大人まで楽しめる不思議な演奏会を開催した。	8月27日(土)	シンフォニア岩国コンサート ホール	シンフォニア岩国	999
ひろしまオペラルネッサンス 「ドン・ジョヴァンニ」	一流の指揮者・演出家、全国から選ばれたキャストや地元プロオーケストラ等による高水準のオペラ公演を実施した。	8月27日(土)	JMSアステールプラザ 大ホール	ひろしまオペラ・音楽推進 委員会等	1,283
インド古典舞踊・音楽公演	日印国交樹立70周年等を記念し、国際平和文化都市広島を舞台に、日印交流を目的としたインドの文化公演を開催した。	8月28日(日)	JMSアステールプラザ 中ホール	在大阪・神戸インド総領事館、 広島市	500
第5回ピース・コンサートinヒロシマ ～若手音楽家による平和の祈り～ 「愛と平和」	広島ゆかりの若手音楽家がマーラーの交響曲第5番やコルンゴルトのヴァイオリン協奏曲を演奏した。	8月28日(日)	広島国際会議場フェニックス ホール	ヒロシマ・ピース・オーケストラ 実行委員会	488
威風堂々クラシック in Hiroshima 2022	指揮者「大植英次」氏と地元のプロの演奏家や学生を中心とした若手演奏者により6公演を行った。	9月17日(土)、 18日(日)	JMSアステールプラザ、 広島文化学園HBCホール	威風堂々クラシック in Hiroshima実行委員会	1,800
Colorful Heart Festival	「Colorful」をテーマとした広島市内のアーティストによるパフォーマンスや作品展示をする芸術文化祭を行った。	9月18日(日)	平和大通りクリスタルプラザ前緑地帯	(一社)広島青年会議所	1,132
映画「咲む(えむ)」	一人の若きろうの女性が、喜びや葛藤の中で生き様々な障壁を乗り越えていく姿を描いた「咲む(えむ)」を上映した。	9月23日(金・祝)	シンフォニア岩国 多目的 ホール	岩国上映会/ シンフォニア岩国	223
はっち弦楽合奏団 第6回 定期演奏会 ～バロック音楽の愉しみ～	3歳～70代のプロとアマチュア演奏家のヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・チェンバロによるバロック音楽のコンサートを開催した。	9月25日(日)	和木町文化会館ホール	はっち弦楽合奏団	250

2 応援イベント（令和3年10月～令和5年3月）

名称	開催日	会場	主催	来場者数
第10回 東アジア音楽祭2021 in ヒロシマ	令和3年 10月30日(土)、31日(日)	JMSアステールプラザオーケストラ等 練習場	ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト	315
広島駅ピアノ	令和3年 11月6日(土)～12日(金)	JR広島駅1F北口イベントスペース	広島市	633
音楽の花束～広響名曲コンサート～	令和3年 11月21日(日) ほか2回	広島国際会議場フェニックスホール	広島市	10,172
音街 Music in the City	令和3年11月23日(火・祝)	アーバンビューグラウンドタワー公開空地	広島市	50
ジュニアウインドオーケストラ広島 コンサート	令和3年 11月28日(日) ほか4回	JR広島駅1F北口イベントスペース等	ジュニアウインドオーケストラ広島 実行委員会	950
クリスマス音街ライブ	令和3年12月19日(日)	パルコ本館公開空地	広島市	1,200
まちかど音楽プロデュース事業 in 横川クリスマス2021	令和3年12月25日(土)	JR横川駅前広場及びかよこバス 車庫周辺	広島市	500
P.I.C.S×映像を学ぶ広島の若者によるロゴアニメーション上映会	令和3年12月27日(月)	紙屋町ジャレオ中央広場	広島市	200
アンサンブル・ブリエール第1回演奏会	令和4年1月8日(土)	ゲバントホール	アンサンブル・ブリエール実行委員会	156
春一番音街ライブ Singing in the Spring!	令和4年3月12日(土)	パルコ本館公開空地	広島市	2,000
音街 Music in the City	令和4年3月27日(日)	アーバンビューグラウンドタワー公開空地	広島市	70
音楽の花束～広響名曲コンサート～ 春	令和4年5月14日(土)	広島国際会議場フェニックスホール	広島市	600
第18回 水辺の吹奏楽フェスティバル	令和4年5月21日(土)	元安川親水テラス	水の都ひろしま推進協議会	1,000
ゲンピアートクルーズ～みつめて、こすってクリエイト	令和4年8月3日(水)	現代美術館、広島市内公民館13館	(公財)広島市文化財団	136
第2回 平和の舞(神楽の学校2022)	令和4年11月13日(日)	JMSアステールプラザ中ホール	ヒロシマ・ミュージック・プロジェクト	

6 広報宣伝



広島広域都市圏で活動する知名度や情報発信力のある方をアンバサダー（広報大使）や公式サポーター（支持者）として選任し、自身のホームページやSNS等でのPR活動を始め、キャンペーンソングの制作やPRイベントへの出演等により、ひろフェスの取組や魅力を広く発信した。

また、開催1年前・100日前・30日前の節目にPRイベントを通じた啓発活動を行うとともに、公式ホームページ、ツイッター、フェイスブック、インスタグラム、YouTube、ポスター、リーフレット、新聞広告、デジタルサイネージ、テレビCMなどの様々な広報媒体を活用し、広島広域都市圏を中心とした国内外に各プログラムの内容やチケットの情報等を広報した。

1 アンバサダー

瀬戸内エリアを拠点に広島市及び広島広域都市圏で活動するSTU48をアンバサダーに選任し、広報物、PR動画、テレビCMやイベント出演等により、ひろフェスをPRした。



- ◆ 就任期間
令和3年8月1日（日）～令和4年8月31日（水）
- ◆ 活動内容
 - ・ ポスター、総合パンフレット、各種リーフレット、ウェルカムボード、PR動画、テレビCM、公式HP・SNS、STU48公式HP・SNSでのPR活動
 - ・ ひろフェス開催前PRイベント、オープニングイベント、シンボルイベント in 中工場への出演

STU48
STU48は、国内6番目のAKB48姉妹グループとして、平成29年（2017年）3月に誕生。「瀬戸内」エリアを本拠地とし、「1つの海、7つの県」を中心に活動するAKB48グループ初の広域アイドルグループ。

2 公式サポーター

広島広域都市圏の出身者や圏内を中心に活動する広島ゆかりのアーティストを公式サポーターとして多数選任し、自身のホームページ、SNS、コンサートや出演イベントなどで、ひろフェスの情報を発信した。



うえむらちか
作家・タレント



大瀬戸千嶋
インストゥルメンタルユニット



香川裕光
シンガー・ソングライター



神園さやか
シンガー・ソングライター



KEISUKE
シンガー・ソングライター



新谷真弓
声優・女優



月山翔雲
シンガー・タレント



原田真二
シンガー・ソングライター



楓子
炭酸系シンガー・ソングライター



Mebius
広島県出身の姉妹デュオ



ヤルキスト
3人組音楽ユニット

（五十音順）

3 開催1年前PRイベント

ひろフェス開催の機運醸成と認知拡大のため、令和3年8月1日に報道機関向けの記者会見を実施した。主催者挨拶、各プロデューサーによる開催概要の説明、アンバサダー任命式を行った後、広島ウインドオーケストラのアンサンブルによる生演奏と、広島出身の漫画家こうの史代氏の作品「夕風の街、桜の国」の複製原画をモチーフとしたプロジェクトマップが融合したスペシャルプログラムを披露した。このプログラム（演奏は録音）は、ひろしま美術館で8月31日まで一般公開した。また、本PRイベントの連携事業として「応援文化イベント」を11件認定し、相互のイベントを盛り上げるための広報協力等を行った。

- ◆ 日 程：令和3年8月1日（日）～31日（火）
- ◆ 会 場：ひろしま美術館本館ホール
- ◆ 取材報道：テレビ4社（中国放送・広島テレビ・テレビ新広島・広島ホームテレビ）・新聞2社（中国新聞・読売新聞）・共同通信社・タウン誌（TJ Hiroshima）、計8社のマスメディアが取材。ニュース番組で報道され、新聞記事掲載とオンライン発信がなされた。開催概要情報を発信した全国リリースはWEBメディア36社に掲載された。



4 開催100日前PRイベント

ひろフェス開催記念イベント「作りたくなる、考えたくなる日」を実施した。第一部では、アニメーション作家・絵本作家の山村浩二氏と声優の新谷真弓氏それぞれの講演、STU48の信濃由花氏と川又優菜氏の幻燈機による映像制作実演やアフレコ体験を行った。第二部では、名作アニメーション「霧のなかのハリネズミ」の上映、小林良子氏と羽賀美歩氏による「星めぐりの歌」などの演奏、詩人のアーサー・ビナード氏と新谷真弓氏による宮沢賢治の短編童話「やまなし Mountain Stream」の朗読と、本作品に関するアーサー・ビナード氏と山村浩二氏の対談を行った。

- ◆ 日 時：4月16日（土）13:30～17:00
- ◆ 会 場：JMSアステールプラザ中ホール
- ◆ 取材報道：テレビ3社（中国放送・広島テレビ・テレビ新広島）、新聞2社（中国新聞・読売新聞）、計5社のマスメディアが取材。ニュース番組で報道され、新聞記事に掲載された。イベント内容や今後の情報を発信した全国リリースはWEBメディア24社で掲載された。



5 開催30日前PRイベント

ひろフェスを広報し、多くの来場につなげるため、開催30日前PRイベントを実施した。広島市消防音楽隊の演奏に合わせて、STU48の今村美月氏と立仙百佳氏や広島広域都市圏のコスプレイヤー等が本通商店街をパレードした後、広島ゆかりのアーティストによるキャンペーンソング演奏等のライブと漫画家こうの史代氏の講演会を、それぞれ実施した。

- ◆ 日 時：7月2日（土）11:00～15:30
- ◆ 会 場：パレード 本通商店街／ライブ エディオン紙屋町ホール／講演会 JMSアステールプラザ中ホール
- ◆ 取材報道：テレビ1社（NHK）、新聞社1社（中国新聞）、計2社のマスメディアが取材。NHKの中国5県のニュース番組で報道され、新聞記事に掲載された。イベント内容や開催情報を発信した全国リリースはWEBメディア28社で掲載された。



6 公式ホームページ・SNS運営

○ 公式ホームページ

開催1年前PRイベントに合わせて令和3年8月1日に公式ホームページを開設し、ひろフェスの概要、イベント情報、スケジュール、グッズ等の情報を随時発信した。また、音楽部門「ひろしまミュージックセッション」及びメディア芸術部門「ひろしまアニメーションシーズン」の公式ホームページを令和4年1月7日に開設し、各イベントの詳細情報を随時発信した。

【各ホームページ運営状況】

令和4年8月31日時点

区分	開設日	訪問者数※	訪問件数	閲覧ページ数
ひろしま国際平和文化祭	令和3年8月1日	34,349人	59,315件	132,182ページ
ひろしまミュージックセッション	令和4年1月7日	12,137人	20,634件	41,762ページ
ひろしまアニメーションシーズン	令和4年1月7日	27,323人	48,463件	147,870ページ
合計		73,809人	128,412件	321,814ページ

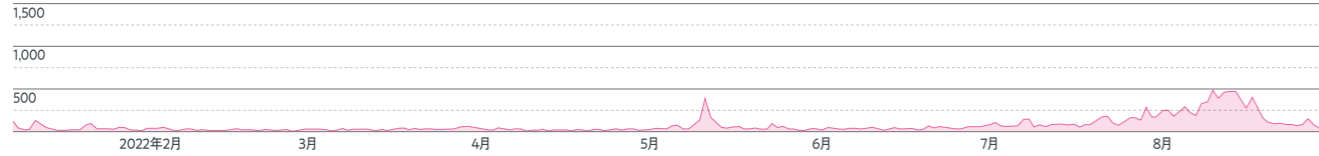
※同じ訪問者は複数回アクセスしても1人とカウントしている。

【各ホームページ 訪問件数の推移】

ひろしま国際平和文化祭

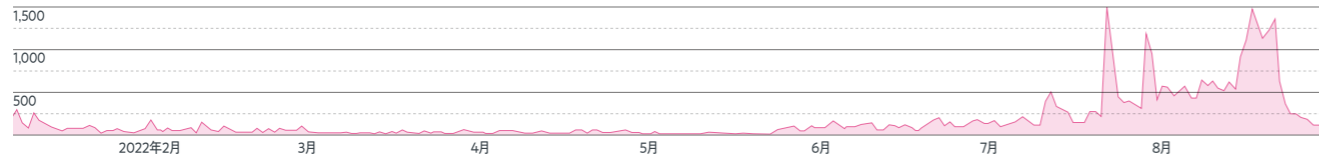


ひろしまミュージックセッション



※訪問件数の割合:国内87%、国外13% (アメリカ、ベネズエラ、ドイツ、フランス等の順に多い)

ひろしまアニメーションシーズン



※訪問件数の割合:国内84%、国外16% (アメリカ、フランス、中国、フィリピン等の順に多い)

○ 公式 SNS

ひろフェス公式SNSとしてFacebook、Twitter、Instagram、YouTubeを、ひろしまアニメーションシーズン公式SNSとしてFacebook、Twitter、Instagramを設け、それぞれの特性やターゲットに合わせた情報を投稿し、情報拡散を図った。

【各 SNS 運営状況】

令和4年8月31日時点

区分	開設日	投稿数/フォロワー数			動画数/視聴数
		Facebook	Twitter	Instagram	YouTube
ひろしま国際平和文化祭	令和4年1月5日	63件/115人	63件/355人	63件/156人	52本/35,479回
ひろしまミュージックセッション※	—	—	—	—	
ひろしまアニメーションシーズン	令和4年4月28日	28件/151人	294件/786人	76件/459人	
合計		91件/266人	357件/1,141人	139件/615人	

※ひろしまミュージックセッションについては、ひろしま国際平和文化祭のSNSを利用し、情報を投稿した。

7 広報制作物

ひろしま国際平和文化祭全体、ひろしまミュージックセッション、ひろしまアニメーションシーズン等のイベント情報を掲載したポスターやチラシ等の印刷物、幟や懸垂幕等の広告物、PR動画を制作し、配布・配信等を行った。また、広島ゆかりのアーティストによるキャンペーンソング制作、大学生等がデザインしたTシャツを始めとしたグッズ販売等を行い、ひろフェスの周知啓発を図った。

【主な制作物】

区分	仕様/制作数(時間)	内容
1 ひろしま国際平和文化祭全体		
第1弾ポスター	A2カラー/1,000枚	ロゴマークや参加募集概要を掲載
第1弾チラシ	A4両面カラー/3,000枚	主なイベントの概要やスケジュールを掲載
第2弾ポスター	B2カラー/1,400枚	応募写真を使用したモザイクアートを掲載
第2弾チラシ	A4両面カラー/2,000枚	主なイベントの概要やスケジュールを掲載
総合パンフレット	A4 8頁カラー/20,000部	各イベントの詳細やチケット情報等を掲載
ウェルカムボード	縦1.6m×横1.35m/1個	STU48メンバーによるPRボードを設置
幟	縦1.8m×横0.3m/50枚	各イベント会場に設置
懸垂幕	縦5.6m×横0.85m/1枚	広島市役所本庁舎に掲出
デジタルサイネージ用PR動画	15秒・30秒	山村ディレクター制作のアニメーション動画
You Tube用PR動画	1分48秒	開催テーマ「いのち輝く平和芸術、みんな主役」をイメージして制作した動画
テレビCM動画	15秒	
キャンペーンソング	4分30秒	広島ゆかりのアーティストユニット「CANVAS」が制作
Tシャツ	23種類XS~XXL/260枚	大学生等がデザインしインターネットで販売
マフラータオル	縦0.2m×横1.1m/500枚	各イベント会場販売
マスク	縦14cm×横37.2cm/750個	
クリアファイル	A4 3種類カラー/6,000枚	来場者アンケートの景品等として制作
2 ひろしまミュージックセッション		
次世代指揮者コンクールポスター	B2カラー/1,000枚	コンクールの日程、演奏者、曲目、出場者、審査委員やチケット情報等を掲載
次世代指揮者コンクールチラシ	A4両面カラー/8,000枚	
次世代指揮者コンクール本選プログラム	A4 4頁カラー/1,000枚	出場者プロフィールや演奏曲情報を掲載
次世代指揮者コンクール動画	1分6秒	コンクール概要や出場者を掲載した動画
ジュニアウインドオーケストラ広島動画	1分22秒	ジュニアウインドオーケストラ広島の活動内容を紹介する動画
3 ひろしまアニメーションシーズン		
ポスター	B2カラー/1,000枚	メインビジュアルと開催日程を掲載
チラシ	B5両面カラー/20,500枚	メインビジュアルと開催概要を掲載
プログラム	A4 8頁カラー/19,000枚	コンペティションの詳細や上映日程等を掲載
ガイドブック	A4 52頁カラー/2,000枚	コンペティションやアカデミー等の内容を掲載
ゴールデン・カープスター カタログ	A4 80頁カラー/2,000枚	受賞理由や推薦者レポート等を掲載
トレーラー動画	22秒	アニメーション作家が複数で制作した動画
開催記録動画	4分39秒	開催風景を記録・取りまとめた動画
4 広域連携シンボルイベント		
アニメーションシンフォニー	A4片面カラー/20,000枚	演奏、曲目やチケット情報等を掲載
シンボルイベントin中工場チラシ	A4両面カラー/10,000枚	ステージ出演者やブース出展者等を掲載
オープニングアクト募集チラシ	A4両面カラー/1,500枚	募集概要や申込方法等を掲載
5 街かどフェスティバル		
	A4両面カラー/3,000枚	各イベントの詳細やスケジュールを掲載

○ 印刷物



ひろフェス第2弾ポスター



次世代指揮者コンクールポスター



ひろしまアニメーションシーズンポスター



総合パンフレット



次世代指揮者コンクール本選プログラム



ひろしまアニメーションシーズンガイドブック、ゴールデン・カープスターカタログ



アニメーションシンフォニーチラシ



シンボルイベントin中工場チラシ



オープニングアクト募集チラシ



街かどフェスティバルチラシ

○ 広告物



STU48 ウェルカムボード



幟・懸垂幕



広島広域都市圏マスコットキャラクター「ひろしま都市犬はっしー」

○ PR 動画



デジタルサイネージ用動画



ジュニアウインドオーケストラ広島動画



ひろしまアニメーションシーズントレイラー

○ キャンペーンソング



広島ゆかりのアーティストが集結し、自分たちが子どもの頃に聞いたヒロシマの歌をイメージしつつ、若い世代にも口ずさんでもらえるような「新たな平和ソング」として「NEXT!」を制作した。「NEXT!」は、テレビCMやPR動画のBGMとして使用するとともに、開催前PRイベント、オープニングイベント、広域連携シンボルイベントや連携イベント等で各アーティストが演奏した。ひろフェス公式YouTubeで公開中。(令和4年10月31日現在)

○ グッズ

オリジナルデザインのグッズを製作・販売できるユニクロの「UTme!」を活用し、比治山大学や広島市立大学の学生、STU48メンバー等がデザインしたTシャツを23種類製作し、インターネット上で販売した。また、マフラータオルやマスクを各イベント会場で販売するとともに、アンケート回答者にはクリアファイルをプレゼントした。



グラフィックデザイナーデザイン

STU48 今村美月デザイン

比治山大学の学生デザイン

広島市立大学の学生デザイン

山村浩二ディレクターデザイン

マフラータオル

マスク

クリアファイル

○ 商店街連携キャンペーン

ひろフェスのロゴが入ったグッズ(Tシャツ、タオル、クリアファイル等)やチケットを参加店舗で提示すると、各店舗が設定したオリジナル特典がサービスされるキャンペーンを実施した。また、参加店舗では、ひろフェスのポスターやPOPを設置し、周知啓発を図った。



広報チラシ



参加店舗POP

- ◆開催期間
7月2日(土)~8月28日(日)
- ◆参加店舗
広島市中央商店街振興組合連合会参加店53店舗
(本通り、立町、パセーラ、アクア広島センター街、広島バスセンター バスマチFOOD HALL)

8 広告

○ 新聞

報道機関	掲載期間/サイズ	内容
中国新聞	7月1日/全15段カラー	ひろフェスの概要やスケジュール等を掲載した。
	7月31日/全30段カラー	次世代指揮者コンクール、ひろしまアニメーションシーズンのスケジュール等を掲載した。
	7月26日～8月26日の間(計11回)/半5段モノクロ	各イベントの概要やチケット情報を掲載した。

○ テレビ・ラジオ

報道機関	放送期間/本数・時間	内容
中国放送ほか3局	7月27日～8月15日/総本数45本・各15秒	ひろフェスをPRするテレビCMを中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島で放送した。
中国放送	7月23日/5分	テレビ番組「元就。二百万一心」において、公式サポーターによるキャンペーンソングのPR等を放送した。
広島エフエム放送	7月27日～8月15日/総本数20本・各20秒	ひろフェスのコンセプト、チケット情報を放送した。

○ ポスター・チラシ等

実施場所	実施期間	内容
公共施設、教育機関、商業施設、交通機関等	1月20日～8月28日	広島広域都市圏の庁舎・公共施設(169か所)を始め、全国の音楽・メディア芸術関連大学・団体(219か所)、同関連店舗(20店)、広島市内の百貨店、ショッピングモール、ホテル、商店街連携キャンペーン参加店(53店)、広島電鉄やアストラムラインの駅等で、ポスター掲出やチラシ配布を行った。また、広域連携シンボルイベントin中工場のチラシを地元町内会で回覧するとともに、近隣地区に新聞折込で配布した。
高速道路サービスエリア	6月1日～7月31日	山陽道の小谷SAや中国道の安佐SAで、第2弾チラシ配布を行った。
広島電鉄路面電車内	8月1日～31日	次世代指揮者コンクール及びひろしまアニメーションシーズンの概要を記載した中吊広告を掲出した。

○ 大型ビジョン・デジタルサイネージ

実施場所	実施期間	内容
広島市役所本庁舎	5月30日～8月28日	山村ディレクターが制作したアニメーション動画(15秒)を放映した。
広島市各区役所	8月1日～28日	
基町クレドビジョン	7月29日～8月28日	
八丁堀C-Vision	7月30日～8月28日	開催テーマ“いのち輝く平和芸術、みんな主役”をイメージして制作したテレビCM動画(15秒)を放映した。
広島バスセンター	7月29日～8月28日	
紙屋町・八丁堀・広島駅	6月1日～8月31日	スマートコムシティひろしまが運営するデジタルサイネージ(18か所)で、アニメーション動画(30秒)を放映した。
JR広島駅北口	7月30日～8月10日	次世代指揮者コンクールポスターの画像を放映した。
紙屋町シャレオ	7月29日～8月17日	次世代指揮者コンクール動画(1分6秒)とテレビCM動画(15秒)を放映した。



中国新聞広告



広島電鉄 電車内中吊広告



バセーラ ポスター掲出



基町クレドビジョン放映

9 パブリシティ掲載・放送

報道機関等にタイムリーな情報を提供し、ニュースや記事掲載による認知拡大と機運醸成を図った。

国内での主な掲載・放送実績

○ テレビ

《全国》

- ・ NHK「Direct Talk」10月24日放送
山村ディレクター取材

《中国地方》

- ・ NHK「おはようちゅうごく」8月2日放送
ひろフェス8/1開幕取材

《広島県》

- ・ 中国放送「イマナマ!」3月1日放送
キャンペーンソング取材
- ・ テレビ新広島「Live News イット!」4月16日放送
開催100日前PRイベント取材
- ・ 広島テレビ「テレビ派」8月18日放送
次世代指揮者アカデミー&コンクール取材
- ・ 広島ホームテレビ「フロントドア」8月20日放送
広域連携シンボルイベント告知

○ ラジオ

- ・ 広島エフエム「クラシカル・ホリデー」2月6日、13日放送
下野プロデューサー出演
- ・ RCCラジオ「週末ナチュラルリスト」8月20日放送
山村ディレクター出演

○ 新聞

- ・ 読売新聞 4月17日、7月3日掲載
開催100日前PRイベント・開催30日前PRイベント記事
- ・ 広島経済新聞 7月27日掲載
Boidsound映画祭記事
- ・ 中国新聞 8月2日、6日、15日、18日、22日、27日、29日等掲載
ひろフェス各イベント記事
- ・ 毎日新聞(地方版) 8月18日掲載
ひろしまアニメーションシーズン開幕記事
- ・ 日本経済新聞 9月2日掲載
ひろしまアニメーションシーズン記事
- ・ 朝日新聞(夕刊) 9月7日掲載
ひろしまアニメーションシーズン記事

○ 広報紙

- ・ ひろしま市民と市政 3月20日号・7月20日号掲載
/文化情報マガジン「to you」No.449、No.454～461掲載
各イベントの詳細やスケジュール記事
- ・ 広島アニメーションだよりvol.25～28掲載
ひろフェス及びひろしまアニメーションシーズン記事
- ・ 広島交響楽団Yearbook(2022)掲載
次世代指揮者コンクールの概要記事

○ 雑誌

- ・ TJひろしま8月号 7月25日発行
ひろフェス特集記事
- ・ ウェンディ広島8月号 8月1日発行
各イベントの概要やスケジュール記事
- ・ キネマ旬報 10月5日発行
山村・宮崎ディレクター取材記事
- ・ 音楽の友11月号 10月18日発行
次世代指揮者コンクール記事

○ WEB

- ・ 広島市・広島市文化財団・広島広域都市圏アプリ・国際平和拠点ひろしま・広島交響楽団等の公式ホームページで、各イベント情報を随時掲載
- ・ Yahoo!ニュース 令和3年8月2日掲載
開催1年前PRイベント記事
- ・ 産経ニュース 令和3年12月17日掲載
次世代指揮者アカデミー&コンクール募集記事
- ・ 読売新聞オンライン 1月7日掲載
ロゴマーク決定記事
- ・ 47NEWS 5月5日掲載
開催100日前PRイベント記事
- ・ 朝日新聞デジタルマガジン&[and] 7月8日掲載
開催30日前PRイベント記事
- ・ NHK NEWS WEB 8月2日掲載
ひろフェス開幕記事
- ・ Yahoo!ニュース 8月29日掲載
ひろフェス開幕記事

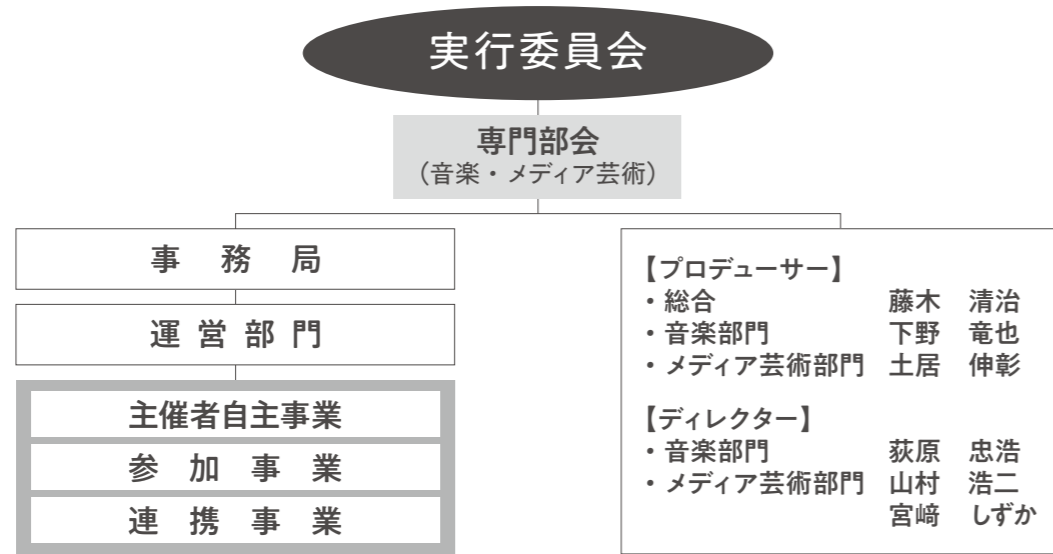
国外での主な掲載・放送実績

○ WEB

- ・ ANIME NEWS NETWORK 1月10日掲載 ひろしまアニメーションシーズンコンペティション作品募集告知
- ・ Musical chairs 1月20日掲載 次世代指揮者アカデミー&コンクール参加者募集告知
- ・ Zippy Frame 3月28日掲載 ひろしまアーティスト・イン・レジデンスの招へい作家発表
- ・ Animation World Network 5月17日掲載 ひろしまアニメーションシーズンコンペティション選定作品発表
- ・ ANIMATION MAGAZINE 7月12日掲載 ひろしまアニメーションシーズンアワード受賞者発表
- ・ Cultural.pl 8月8日掲載 ひろしまアニメーションシーズンコンペティション ポーランド作品紹介
- ・ Swissfilm 8月24日掲載 ひろしまアニメーションシーズンコンペティション スイス受賞作品紹介
- ・ Cartoon Brew 8月29日掲載 ひろしまアニメーションシーズンコンペティション受賞作品紹介

7 組織体制

○ 組織体制



《実行委員会》

区分	氏名	所属・役職
名誉会長	松井 一實	広島市長
会長	山本 一隆	広島市文化協会会長
副会長	阪谷 幸春	広島市市民局長
	田原 範朗	(公財)広島市文化財団理事長
監事	安東 善博	NPO法人広島アニメーションシティ理事長
委員	東谷 法文	(公社)広島交響楽協会理事長
	部谷 京子	広島国際映画祭実行委員会代表
	池田 晃治	広島商工会議所会頭
	田村 興造	広島経済同友会代表幹事
	清水 希茂	(一社)中国経済連合会会長
	大野 貴嗣	(一社)広島青年会議所理事長
	参与	胡麻田 泰江

《事務局》

区分	氏名	所属・役職
事務局長	小松 祐子	広島市市民局文化スポーツ部文化振興課文化のまちづくり担当課長
事務局次長	末定 勝実	(公財)広島市文化財団文化事業部企画事業課長
事務局員	上野 孝徳	広島市市民局文化スポーツ部文化振興課文化のまちづくり担当
	白石 一宏	
	船田 雄樹	
	室坂 茜	(公財)広島市文化財団文化事業部企画事業課
	山岡 哲二	
	崎村 祐美子	
	山本 真治	

《運営部門》

ひろしま国際平和文化祭開催支援業務共同企業体

《専門部会》

区分	氏名	所属・役職	
部会長	共通 高山 豊司	広島市市民局文化スポーツ部長	
副部会長	共通 末定 勝実	(公財)広島市文化財団文化事業部参与	
委員	共通	山田 孝志	広島市経済観光局観光政策部観光企画担当課長
		井形 健児	(公社)広島交響楽協会事務局長
		荻原 忠浩	広島ウインドオーケストラ総括プロデューサー
		小西 結介	広島県吹奏楽連盟事務局長
		藤井 雄介	広島文化学園大学学芸学部音楽学科長
	メディア芸術	谷 千鶴子	広島県合唱連盟会長
		古土井 正巳	エリザベト音楽大学学事部長
		笠原 浩	広島市立大学芸術学部教授
		北野 尚人	広島経済大学メディアビジネス学部学部長
		久保 直子	比治山大学・比治山大学短期大学部美術科(マンガ)講師
河野 平	広島国際映画祭実行委員会事務局長		
原森 勝成	NPO法人広島アニメーションシティ事務局長		
宮崎 しずか	比治山大学・比治山大学短期大学部美術科(アニメーション)准教授		

《プロデューサー／ディレクター》

区分	氏名	所属・役職
総合プロデューサー	藤木 清治	(株)博報堂プロダクツ関西支社統合プロモーション部シニアプランニングディレクター
音楽部門プロデューサー	下野 竜也	広島交響楽団音楽総監督
メディア芸術部門プロデューサー	土居 伸彰	(株)ニューディーア代表取締役
音楽部門ディレクター	荻原 忠浩	広島ウインドオーケストラ総括プロデューサー
メディア芸術部門ディレクター	山村 浩二	アニメーション作家・絵本作家
	宮崎 しずか	比治山大学・比治山大学短期大学部美術科(アニメーション)准教授

○ プロデューサー



総合プロデューサー

藤木 清治 (株)博報堂プロダクツ関西支社統合プロモーション部シニアプランニングディレクター

国内大手企業・商品のブランドマーケティング及びプロモーション業務を多数経験。また、国内外でのBtoBプロジェクトの立案、国際的なファッションイベントの企画プロデュースも実施。東京ガールズコレクション実行委員会のスーパーバイザーも歴任。2015年に文化芸術創造拠点・京都文化プロジェクト企画及び制作プロデュース。2018年に大阪芸術文化フェス総合企画及び制作プロデュース。

文化芸術には、人々を元気に幸せにするだけでなく地域の魅力を高め活性化させる力があります。より多くの文化芸術に触れることで、ビジネスにおける創造性や独自性を生み高めるアートシンキングなども注目されています。ひろしま国際平和文化祭において行ったいくつかの試みは、次世代を担う子どもたちの感性を育むだけでなく、国際平和文化都市広島の新魅力と価値を創出していけるものと思います。コロナ禍のような有事において文化や芸術は取り残されがちではあるが、厳しい状況だからこそその重要性に目を向け大切にしていこうと考えます。文化・芸術を理解し探求することは平和な世界を創り持続的発展に繋がるはずで。最後に、この場をお借りして本事業の企画、運営に多大なる労をお取りいただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。ひろしま国際平和文化祭を通し広島の文化芸術の力のさらなる向上と魅力的な街づくり、そして産業の発展につながることを願います。



音楽部門プロデューサー

下野 竜也 広島交響楽団 音楽総監督

2000年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。その後、国内の主要オーケストラに定期的に招かれるとともに、国際舞台での活躍も目覚ましい。2011年に広島ウインドオーケストラ音楽監督に就任。2017年より京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授となり、同年には広島交響楽団音楽総監督に就任。

ひろしま国際平和文化祭を無事に開催出来ました事、心より感謝申し上げます。これも多くの市民の皆様のご理解、ご協力の賜物です。

この様な大役は初めてで、ご迷惑をお掛けした点多かったと反省しています。ひろフェスに携わった濃密な時間は、「文化とは何か?必要か?」という課題と向き合う時間でもありました。厳しい情勢の中で開く文化イベント。その意義は?という思いが、常に頭から離れませんでした。明確な答えは浮かびません。ただ、一つだけ申し上げるならば、文化は人と人の思いやりの中で生まれ、広島はそれができる町だ、という事です。その灯を、大切に守りたいと思います。



メディア芸術部門プロデューサー

土居 伸彰 (株)ニューディーア 代表取締役

アニメーション研究・評論、プロデュース。配給やイベント企画・運営、執筆・講演、コーディネートやプロデュース等、様々な方法論を活用することにより、世界の優れたアニメーションの才能を世の中に紹介する事業を行っている。主な映画祭の仕事に新千歳空港国際アニメーション映画祭の立ち上げ、主な著書に『個人的なハーモニー・ルシュティンと現代アニメーション論』(フィルムアート社)、主なプロデュース作品にゲーム『マイエクササイズ』や短編アニメーション『不安な体』などがある。

ひろしま国際平和文化祭メディア芸術部門のメイン企画である国際アニメーション映画祭「ひろしまアニメーションシーズン」は、

コンペティションとアワードを通じて、環太平洋・アジア地域の成果を世界へと発信することで国際的な認知を高め、米国アカデミー賞公認の映画祭として認定もされました。アカデミー部門では、アニメーションを通じた教育プログラムを実施し、幼稚園・保育園から大学・事業者まで地域との連携により、広島の豊かな未来の創出に貢献できるよう試みました。今後も、国際性と地域性をハイレベルに両立させた映画祭を継続していきます。

8 来場者数

○ 来場者数

主催者自主事業は71,935人、参加事業は7,822人、連携事業は132,449人、これらを合わせた総来場者数は212,206人となった。

《主催者自主事業》

イベント名	来場者数
1 開催1年前PRイベント	13,157人
2 開催100日前PRイベント	375人
3 開催30日前PRイベント	1,015人
4 オープニングイベント	303人
5 次世代指揮者アカデミー&コンクール	682人
6 ジュニアウインドオーケストラ広島プロジェクト※	31,313人
7 プロ音楽家による出前音楽授業※	199人
8 ひろしまアニメーションシーズン (特集上映・展示、カンファレンス&トーク、 コンペティション等)	19,722人
9 ひろしまアニメーションアカデミー※ (H-AIR、街かどアニメーション教室、HIME等)	1,255人
10 広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー	385人
11 広域連携シンボルイベントin中工場 (オープニングアクト募集・審査会を含む。)	3,529人
合計	71,935人

※通年事業のため、令和4年10月31日時点の人数を記載している。

《参加事業》 街かどフェスティバル

イベント名	来場者数
1 横川エリア「よこがわ川・夏フェス(ガワフェス)2022」	1,000人
2 まちかどギャラリーメディア芸術を学ぶ 若者たちの展示会	204人
3 Alice Summer Festival	4,550人
4 ひろしまストリートピアノ(八丁堀SORALA、 福屋広島駅前店、紙屋町シャレオ)	917人
5 Chill out Riverside Fes	150人
6 ひのっ子 あきクラコンサート	141人
7 街かどConcert	360人
8 音まちコンサート	500人
合計	7,822人

《連携事業》

イベント名	来場者数
1 応援文化イベント(令和3年8月~9月)	23,713人
2 連携イベント(令和4年7月~9月)	90,754人
3 応援イベント※(令和3年10月~令和5年3月)	17,982人
合計	132,449人

※通年事業のため、令和4年10月31日時点の人数を記載している。

○ チケット販売

チケットぴあ、エディオン広島本店プレイガイド、JMSアステールプラザ情報交流ラウンジや各イベント会場でチケット販売を行った。

チケット名/会場	開催日	席種	区分	前売券	当日券
----------	-----	----	----	-----	-----

ひろしまミュージックセッション2022 次世代指揮者コンクール ★1					
一次予選 1日目・2日目 ※ /JMSアステールプラザ中ホール	8/11(木)祝 8/12(金)	自由	一般	1,000円	
			学生	500円	
二次予選 /JMSアステールプラザ中ホール	8/14(日)	自由	一般	2,000円	
			学生	1,000円	
本選(ファイナルコンサート) /広島国際会議場フェニックスホール	8/17(水)	指定	一般	3,000円	
			学生	1,500円	

広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー ★1					
S席 /広島国際会議場フェニックスホール	8/21(日)	指定	一般	5,000円	
			小人	3,000円	
A席 /広島国際会議場フェニックスホール			一般	4,000円	
			小人	2,000円	
2階席 /広島国際会議場フェニックスホール			一般	3,000円	
			小人	1,000円	

チケット名/会場	開催日	席種	区分	前売券	当日券
----------	-----	----	----	-----	-----

広域連携シンボルイベントin中工場					
有料ステージ 27日・28日 ※ /広島市中工場緑地帯	8/27(土) 8/28(日)	自由	一般	2,500円	3,000円
			小人	1,800円	2,000円

ひろしまアニメーションシーズン2022 ★2					
1プログラム券 /JMSアステールプラザ・ 横川シネマ(一部プログラムのみ)	8/17(水) 8/21(日)	自由	一般	1,000円	1,200円
			大学生	800円	1,000円
			中高生	600円	700円
1日券 /JMSアステールプラザ・ 横川シネマ(一部プログラムのみ)	8/17(水) 8/21(日)	自由	一般	2,000円	3,000円
			大学生	1,800円	2,400円
			中高生	1,500円	1,800円
全プログラム券 /JMSアステールプラザ・ 横川シネマ(一部プログラムのみ)	8/17(水) 8/21(日)	自由	一般	8,000円	12,000円
			大学生	7,000円	10,000円
			中高生	6,000円	7,000円

[区分について/小人…小・中・高校生が対象] ★1 未就学児観覧不可 ★2 小学生以下無料 ※1日あたりの観覧チケット

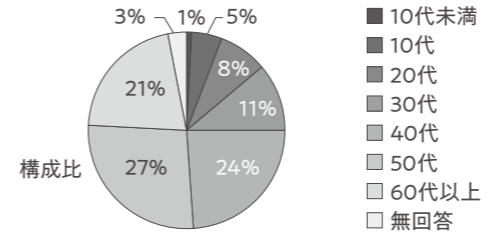
9 来場者アンケート

オープニングイベント 回答件数：110件

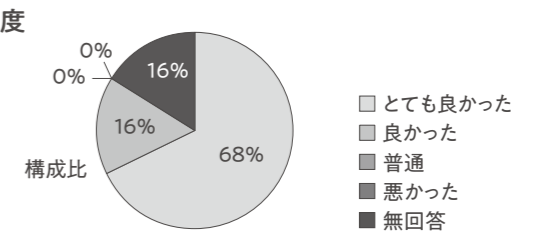
1 地域分布

- 広島市内70人(64%)
中区16人、東区8人、南区7人、西区14人、安佐南区6人、安佐北区3人、佐伯区8人、無回答8人
- 広島広域都市圏内(広島市を除く)27人(24%)
呉市7人、三次市1人、大竹市1人、東広島市3人、廿日市市4人、安芸郡2人、府中町2人、熊野町2人、岩国市2人、和木町1人、無回答2人
- 広島広域都市圏外13人(12%)
東京都3人、神奈川県1人、兵庫県1人、岡山県4人、山口県1人、香川県1人、大分県1人、無回答1人

2 年代



3 満足度



4 主な意見・感想

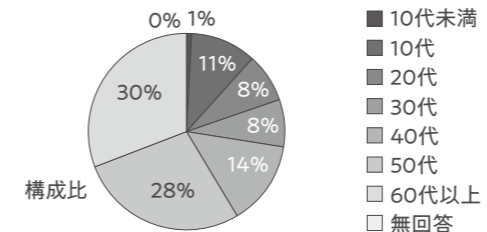
- ひろしまアワード、広響とSTU48のコラボ、神楽、CANVAS(キャンパス)の皆さん、全てが素晴らしかったです。広島の文化が輝いている瞬間でした。
- (ひろしまアワードの受賞者) 上原美春さんのスピーチに感動しました。宮古島から来ていただき、嬉しかったです。
- ひろしまアワードの受賞者・団体の作品紹介があればよかったです。
- 平和を願う歌「花は誰のもの？」をオーケストラとともに聴けて感動しました！STU48と広響のコラボがとても良かったです。
- CANVASの「NEXT!!」最高です!! エネルギッシュで元気をもらいました。
- 初めて神楽を見ました! 大迫力で素晴らしい伝統が受け継がれていると思いました。
- 平和の大切さ、尊さを改めて感じられる良い機会だと思いました。

次世代指揮者アカデミー&コンクール 回答件数：385件

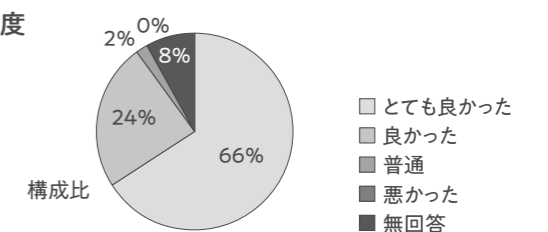
1 地域分布

- 広島市内303人(79%)
中区74人、東区29人、南区33人、西区56人、安佐南区46人、安佐北区26人、安芸区5人、佐伯区22人、無回答12人
- 広島広域都市圏内(広島市を除く)45人(11%)
呉市10人、竹原市1人、東広島市3人、廿日市市18人、府中町1人、海田町7人、北広島町2人、岩国市2人、無回答1人
- 広島広域都市圏外37人(10%)
北海道4人、岩手県1人、千葉県1人、東京都10人、石川県2人、愛知県2人、滋賀県1人、大阪府1人、兵庫県1人、奈良県1人、鳥取県1人、島根県3人、広島県4人、福岡県3人、カナダ2人

2 年代



3 満足度



4 主な意見・感想

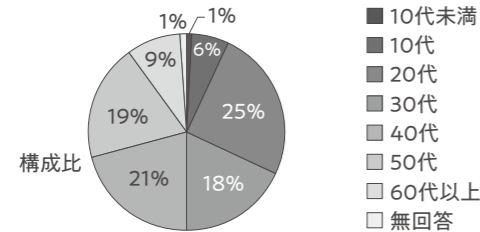
- 【アカデミー】
- これから世界で活躍するであろう方々の情熱を直に感じて、貴重な歴史の1ページに立ち合っているような気がしました。下野さんの御指導とプロの方々の奥深い音楽へのアプローチに感銘を受けました。
- 【一次・二次予選】
- モニターで正面から指揮を見られたのが良かったです。指揮者の息遣いや表情など、身振り以外の部分でも音楽を表現されていたのが感じ取れてとても臨場感がありました。
 - 初めての試みとのことですが、行き届いており、ボランティアの方々も感じよかったです。
 - 子供たちが本物の音楽に触れる良い機会になりました。
 - 指揮者によって曲の解釈が異なり、創り出される音が変わり、テンポや雰囲気まで変わってくるので面白かったです。普段は本番の演奏しか鑑賞できませんが、こうやって舞台の裏側を見ることができ、特別な経験をさせていただきました。
- 【本選】
- 次世代の育成はとても大切なことなので、広島でこのような事業を始められたのは誇らしいことです。8.6を体験していただくなど、広島ならではの想いを込めているのも素晴らしいと思いました。
 - 指揮者によって演奏の仕方から雰囲気まで多様に変わっていくことを感じられた良いコンクールだった。若手指揮者の方々のこれからの活躍を楽しみにしています。
 - こういった催しは、これからもどんどん行ってほしい。市民参加型(投票)は楽しいです。

ひろしまアニメーションシーズン 回答件数：394 件

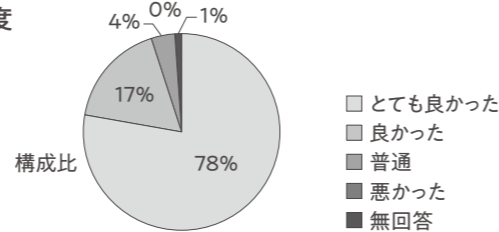
1 地域分布

- 広島市内130人(33%)
中区5人、東区4人、南区13人、西区19人、安佐南区8人、安佐北区9人、佐伯区2人、無回答70人
- 広島広域都市圏内(広島市を除く)41人(10%)
呉市7人、三原市1人、大竹市2人、東広島市3人、廿日市市4人、江田島市1人、府中町1人、海田町1人、無回答21人
- 広島広域都市圏外223人(57%)
北海道1人、埼玉県5人、千葉県1人、東京都39人、神奈川県21人、石川県1人、静岡県2人、愛知県11人、京都府4人、大阪府9人、兵庫県7人、奈良県1人、和歌山県1人、島根県4人、岡山県4人、広島県6人、山口県18人、香川県1人、愛媛県2人、高知県2人、福岡県6人、鹿児島県1人、沖縄県1人、中国3人、無回答72人

2 年代



3 満足度



4 主な意見・感想

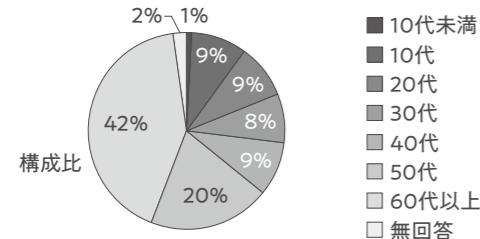
- 映画上映、トークショーなどに参加させていただきました。地元広島という地で、このように大きなアニメーションのイベントを開催していただけるのは、本当に有難く素晴らしいことと思います。
- アニメを中心にさまざまなテーマ、ゲスト、趣向を凝らした年齢問わずに観客参加型のイベントだと感じました。
- アニメフェスからのリニューアル第1回目で手探りのところはあったかと思いますが、大手広告店がすべて仕切る金太郎アメイベントではなく、良い意味で手作り感のあるものになっていたかなと思います。今後も市民参加型の草の根イベントとして発展することを期待しています。
- 国際的なアニメーションコンペに育ったアニメーションフェスティバルが終了してしまったのは残念に思いましたが、新しい形でのコンペ「アニメーションシーズン」がスタートしたのは嬉しく思っています。「アニメーションシーズン」では若手作家の発掘により重きを置かれているように受け止めましたが、「アニメフェス」のようにアニメ史に足跡を残すような巨匠級の作家を招待し、紹介するようなプログラムも期待しています。発展を祈ります。
- 閉会式、その後の受賞作品の上映まで観れて本当に楽しませていただきました。あえて「リニューアル」と書きますが、大変な苦労があったと思います。過去大会にもきっちりと接続する第1回目の開催、本当にありがとうございました。
- 社会とアニメーション作品をつなぐ施策・視点・工夫が見られ、未永く続いてほしい映画祭だとすでに感じております。素敵な場をありがとうございます。
- アニメーションフェスティバルの頃に存在は知っていましたが、ちゃんと見てみようと思ったのは、今回が初めてです。新しく生まれ変わって、前よりも告知が広く行われている気がしますし、著名な方をお招きしたトークイベントもあり、地方には普段ない貴重な機会を頂けたと思っています。
- 初めて参加したのですが、見たことのない作り方や表現で見ていて楽しい作品ばかりでした。

街かどフェスティバル 回答件数：146 件

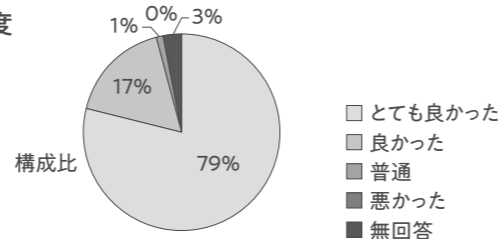
1 地域分布

- 広島市内117人(80%)
中区26人、東区14人、南区18人、西区18人、安佐南区14人、安佐北区4人、安芸区3人、佐伯区5人、無回答15人
- 広島広域都市圏内(広島市を除く)22人(15%)
呉市5人、東広島市6人、廿日市市4人、府中町2人、海田町2人、岩国市2人、和木町1人
- 広島広域都市圏外7人(5%)
東京都3人、兵庫県1人、島根県1人、山口県1人、無回答1人

2 年代



3 満足度



4 主な意見・感想

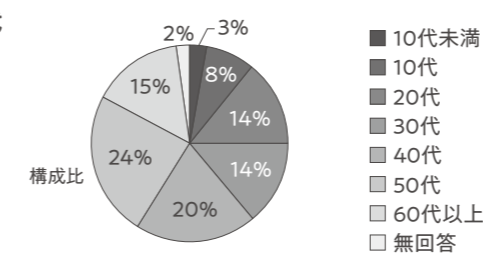
- 【ひのっ子 あきクラコンサート】**
- 偶然通りがかりに鑑賞できて良かった。街中に文化芸術がちりばめられていて予約なしに参加できて素晴らしいと思う。何の心配もなく芸術に出会えるこの平和に感謝です。
 - 素敵なチャペルで演奏を聴けて良い時間を過ごさせていただきました。未就学児でも入場可はありがたいです。
- 【まちかどギャラリー メディア芸術を学ぶ若者たちの展示会】**
- ライブペインティングで生の描いている様子を見られて興味深かったです。参加型のイベントで絵をかけて楽しかったです。
 - 若い世代の方々がご自分の声を世界に発信される姿はとてもドラマチックで素晴らしいと思います。これからもアートを通して『自分の声』『ヒロシマの心』を発信してくださいね。
 - 映像作品、イラスト、ポストカード等のグッズどれも素敵で良かったです。街中でArtにふれることが出来たのも良いと思った。応援したくなりました。

広域連携シンボルイベント アニメーションシンフォニー 回答件数：182 件

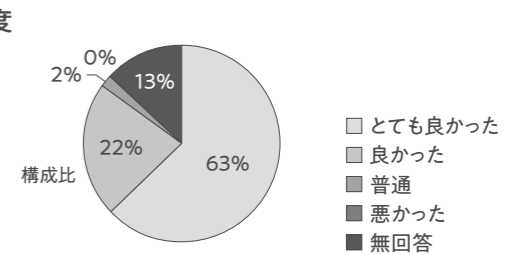
1 地域分布

- 広島市内132人(73%)
中区25人、東区8人、南区19人、西区11人、安佐南区26人、安佐北区5人、安芸区2人、佐伯区20人、無回答16人
- 広島広域都市圏内(広島市を除く)42人(23%)
呉市13人、三次市1人、大竹市3人、東広島市5人、廿日市市6人、江田島市1人、安芸郡1人、府中町3人、海田町1人、熊野町2人、坂町2人、岩国市2人、和木町2人
- 広島広域都市圏外8人(4%)
東京都1人、千葉県1人、岡山県1人、広島県3人、香川県1人、福岡県1人

2 年代



3 満足度



4 主な意見・感想

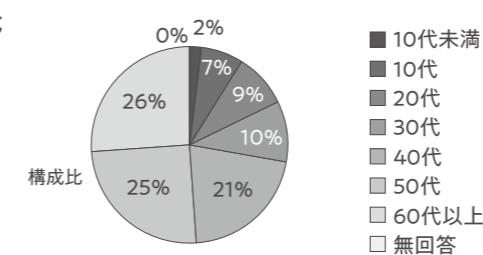
- オーケストラの生演奏を近くで聴きながら、大画面でアニメーションも楽しめるとても面白いコンサートだと感動しました。会場に映るアニメーションと心の奥まで響く演奏がマッチして映画館にいたみたいでした。
- 参加しやすい雰囲気でありながら本格的な演奏で、とても聴き応えがあり良かったです。クラシック音楽が土地に根付いているのを感じるのには驚沢なものです。
- オーケストラコンサートに参加するのは初めてでしたが、生で聴くとやはり迫力が違うなと感動しました。
- ゲーム映像があることでオーケストラに触れたことのない娘(小1)でも楽しむことができた。
- 娘が来たいと言ったので一緒に来ました。聞き馴染みのある魔法の宅急便はとても良かったです。
- ひろしま国際平和文化祭オーケストラの皆さんありがとうございました。素敵な演奏でした。

広域連携シンボルイベントin中工場 回答件数：316 件

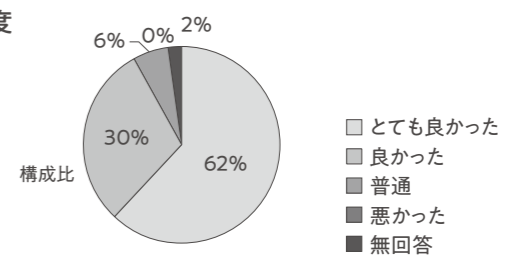
1 地域分布

- 広島市内237人(75%)
中区108人、東区4人、南区32人、西区29人、安佐南区21人、安佐北区5人、安芸区6人、佐伯区6人、無回答26人
- 広島広域都市圏内(広島市を除く)39人(12%)
呉市7人、三原市1人、三次市2人、東広島市8人、廿日市市6人、江田島市3人、安芸郡1人、府中町2人、海田町3人、熊野町1人、北広島町1人、岩国市3人、田布施町1人
- 広島広域都市圏外40人(13%)
埼玉県2人、東京都6人、千葉県2人、神奈川県2人、愛知県2人、京都府1人、大阪府2人、兵庫県7人、岡山県3人、広島県8人、山口県1人、香川県1人、福岡県3人

2 年代



3 満足度



4 主な意見・感想

- 【イベント当日】**
- 地元で根差した音楽と食のコンセプトが良かったです。子供から高齢者まで楽しめるイベントでした。来年も楽しみにしています。
 - 中工場を見学したくて来ました。無料イベントがあって見る事ができました。とても素敵なイベントで感動しました。
 - ステージイベントはとても面白かったです!どの演者さんのパフォーマンスも良かったです。
 - 久しぶりに屋外のイベントに参加できて楽しかったです。アーティストの皆さん、スタッフの皆さんお疲れ様でした。
 - 休憩テントが良い場所に多くあり、安心して参加できました。
 - 駐車場がないのは困るが、とても良い所でゆっくりできて良かったです。
 - とても楽しい音楽イベントありがとうございました。今回、ひろフェス関連イベントへ4回参加させていただいたので親しみがわいて、とても楽しかったです。
- 【オープニングアクト審査会(ライブ形式)】**
- ひろしま国際平和文化祭の開催おめでとうございます。いろいろなアーティストの素晴らしい発表の場となり、フェスが成功しますことを祈っております。
 - 普段見ないタイプ・ジャンルのアーティストさんをたくさん見られて良かったです。良い刺激をいただきました。

10 協力団体一覧



○ ひろしま国際平和文化祭全体

〈協力〉

株式会社エージェンツゼロ、NPO法人 音楽は平和を運ぶ、コスカレード実行委員会、谷口建築設計研究所、株式会社たびまちゲート広島、中区地域起こし推進課、公益財団法人 広島観光コンベンションビューロー、広島経済大学、広島市立大学、広島市中央部商店街振興組合連合会、広島市文化協会、広島地下街開発株式会社、広島バス株式会社、広島日野自動車株式会社、広島フィルム・コミッション、広島文化学園大学・短期大学、福屋八丁堀本店、株式会社フジタ、ポートパーク広島、ポップカルチャーひろしま2022実行委員会、吉島学区社会福祉協議会、吉島東学区社会福祉協議会、リーガロイヤルホテル広島

○ ひろしまミュージックセッション

〈協力〉

一般財団法人 民主音楽協会、公益財団法人 山田貞夫音楽財団、エリザベト音楽大学、野中貿易株式会社

○ ひろしまアニメーションシーズン

〈協力〉

日本アニメーション協会、日本アニメーション学会、一般社団法人 日本動画協会、在日カナダ大使館、台北経済文化代表処 台湾文化センター、ケベック州政府在日事務所、在日スイス大使館、在日ウクライナ大使館、アンスティチュ・フランセ日本

〈特別協力〉

比治山大学、東京藝術大学、株式会社サニクリーン中国

〈特別協力(特集上映字幕制作)〉

安田女子大学

〈字幕協力〉

日本映像翻訳アカデミー

〈字幕提供〉

新千歳空港国際アニメーション映画祭、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭、東京国際映画祭

〈協力(マルシェ什器制作)〉

学校法人 穴吹学園 穴吹デザイン専門学校

〈協力:ひろしまアニメーションクラブ〉

比治山大学・比治山大学短期大学部、株式会社サニクリーン中国、一般社団法人 サニクリーンアカデミー、木村 成代 (HAP代表)、広島市教育委員会、工藤 雅子 (チャイルドフィルム)、山下 泰司 (WOWOWプラス)、アルス エレクトロニカ (オーストリア)

○ ボランティア協力

音楽とメディア芸術の学科がある大学の学生や一般募集のボランティアの方々(延べ234人)に、各イベントの会場受付や誘導、感染症対策、ステージ運営補助や通訳など、多大な協力をいただいた。



11 協賛社一覧



○ 全体協賛



○ イベント協賛

ひろしまミュージックセッション2022 次世代指揮者アカデミー&コンクール



ひろしまアニメーションシーズン2022 環太平洋・アジアコンペティション/ワールド・コンペティション



○ 協賛看板の掲示(一部)



オープニングイベント
広島文化学園HBCホール

次世代指揮者コンクール 本選
広島国際会議場フェニックスホール

ひろしまアニメーションシーズン2022
JMSアステールプラザ